
企業・各種団体 アンケート調査 報告書

第1章 調査の概要

1 調査の目的

「(仮称) 東大和市新総合計画」の策定に向けて、今後さらに多様化・複雑化が見込まれる行政課題を効果的・効率的に解決していくためには、企業や各種団体との連携がより一層必要となります。

この調査は、第五次基本計画の策定にあたり、市の施策と密接な関わりのある企業や各種団体が考えるまちづくりの課題などを把握し、第五次基本計画へ反映させることを目的に実施したものです。

2 調査の実施時期及び方法

令和3年1月下旬から2月28日(日)まで。発送・回収ともに、原則郵送により実施した。

3 調査の対象

市の施策と密接な関わりのある企業や各種団体33団体を対象としました。具体的には、特定の分野に偏ることなく、幅広い分野からご意見を伺うため、第三次基本構想で掲げる「まちづくりの基本施策」ごとに、市の施策と密接な関わりのある企業や各種団体を選定しました。

まちづくりの基本施策	対象の企業・団体名	
【基本施策1】 子どもたちの笑顔あふれる まちづくり	1	東大和市青少年対策地区委員会
	2	東大和市公立小中学校PTA連合協議会
	3	ボーイスカウト東大和育成会
【基本施策2】 健康であたたかい心のかよいあう まちづくり	4	公益社団法人東大和市医師会
	5	一般社団法人東京都東大和市歯科医師会
	6	一般社団法人東大和市薬剤師会
	7	東大和市介護予防リーダー会
	8	公益社団法人東大和市シルバー人材センター
	9	社会福祉法人東大和市社会福祉協議会
	10	東大和市民生委員・児童委員協議会
【基本施策3】 安全・安心で利便性が高い まちづくり	11	東大和市消防団
	12	東大和建设同友会
	13	東大和市防犯協会
	14	株式会社西武プロパティーズ
	15	東京都住宅供給公社
	16	公益財団法人東京都都市づくり公社
【基本施策4】 心豊かに暮らせるまちづくり	17	特定非営利活動法人東大和市体育協会
	18	蔵敷自治会
	19	東大和市南街栄三丁目自治会
	20	東大和向原3・4号棟自治会

まちづくりの基本施策	対象の企業・団体名	
【基本施策5】 環境にやさしいまちづくり	21	東大和市狭山緑地雑木林の会
	22	東大和市清掃事業協同組合
	23	特定非営利活動法人東大和エネルギーの会
【基本施策6】 暮らしと産業が調和した活力ある まちづくり	24	東大和市商工会
	25	株式会社ネクスメディア
	26	東京みどり農業協同組合
	27	東大和観光ガイドの会
市と包括連携協定を締結 している事業者	28	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
	29	リコージャパン株式会社
	30	株式会社セブン—イレブン・ジャパン
	31	株式会社イトーヨーカ堂
	32	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社
	33	ユニ・チャーム株式会社

4 アンケート調査の内容

(1) 質問1

市民の皆様や事業者の方々にとって住みやすく魅力あるまちとするために、今後、市はどのようなことに取り組むべきと考えますか。

(2) 質問2

上記1でご回答いただいた市の取組に関して、貴社・貴団体が協力することができる活動があれば、ご記入ください。

(3) 質問3

貴社・貴団体において、上記2でご回答いただいた活動を進めていく上で、市に期待する役割があれば、ご記入ください。

(4) 質問4

その他、市のまちづくりに対するご意見等があれば、ご自由にご記入ください。

第2章 調査結果の概要

企業・各種団体から寄せられた回答の全文は、28ページ以降の一覧表のとおりです。この第2章では、回答結果のうち主な意見を、抜粋・要約して記載しています。

市の取組に関する質問（1）の回答については、第五次基本計画（素案）の基本施策別に整理した上で、現時点における「第五次基本計画（素案）」の内容と対照し、その意見が反映されているか確認しました（反映有り＝○、反映無し＝△）。回答には、個別具体の事務事業レベルの内容が含まれているため、「（企業や団体の）意見の趣旨が反映されているか」という視点で、確認しました。

質問（2）、（3）及び（4）の回答については、今後の事務事業の参考とするため、第五次基本計画（素案）の基本施策別に整理しました。

1 質問（1）住みやすく魅力あるまちとするための市の取組

【基本施策1】子どもたちの笑顔があふれるまちづくり

施策名	意見	反映の有無	○反映有りの場合：第五次基本計画の該当箇所を記載 △反映無しの場合：意見対応の考え方を記載
1-1 子育て支援	①保育所、公園などの子育てしやすい環境を整備する。 【(株)西武プロパティーズ】	○	・素案P44 【展開方向1】安心して子どもを産み育てることができる環境づくり 妊産婦や子育て家庭に対して、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行い、安心して子どもを産み育てることができる環境をつくれます。
1-2 子どもたちの健全育成	①青少対は、小学校区ごとにあるが、活動を行う中で、多くの道具の保管場所の確保が難しいことから、何か良い方法を検討する。【東大和市青少年対策地区委員会】	△	個別具体的な取組に関するご意見として、参考とさせていただきたいと考えています。
	②若者や子どもが楽しめる文化交流等で活性化を目指す。【一般社団法人東京都東大和市歯科医師会】	○	・素案P48 【展開方向1】子どもたちの健やかな成長と自立を支える環境づくり ◆学校や青少年対策地区委員会などとの連携・協力により、子どもたちが地域の中で多様な体験や様々な人たちとの交流を深めることができる機会の確保に努めます。
1-3 学校教育	①学園都市の象徴となるような公立の中高一貫校と、老若男女の憩いの場となる大型図書館を新設する。【東大和公立小中学校PTA連合会】	△	中高一貫校の整備については、市が担う義務教育の範囲を超えるため、対応は困難であると考えています。 図書館の整備に関しては、今後、公共施設の配置の適正化を進める上で、参考とさせていただきたいと考えています。

施策名	意見	反映の有無	○反映有りの場合：第五次基本計画の該当箇所を記載 △反映無しの場合：意見対応の考え方を記載
1-3 学校教育	②自然豊かなエリアを活用した「生きる力を育める体験」ができることを売りにする。【東大和公立小中学校PTA連合会】	○	・素案P52 【展開方向1】生きる力を育む教育の推進 児童・生徒の確かな学力、豊かな人間性、健康・体力からなる知・徳・体を、バランス良く育みます。
	③今後、小・中学校の統廃合に伴い廃校となる学校用地の有効利用について、各種団体にも検討の場を提供する。【特定非営利活動法人東大和市体育協会】	△	個別具体的な取組に関するご意見として、参考とさせていただきたいと考えています。
	④安心して教育が受けられる環境を整え、中学まで高度な教育機会を提供できるよう、本格的な小・中一貫校を二小・二中で実施する。【東大和市南街栄三丁目自治会】	○ (新たに反映)	ご意見を踏まえつつ、市では施設分離型の小中一貫教育を実施していることを考慮し、以下のとおり追記します。 ・素案P52 【展開方向2】快適で充実した学校生活を支える環境づくり ◆中学校グループにおける小中一貫教育全体計画の作成・実施などにより、小中一貫教育をより一層推進します。
	⑤今以上に次世代型人材の教育に力を注ぐ。【リコージャパン(株)】	○	・素案P52 【展開方向2】快適で充実した学校生活を支える教育環境づくり ◆ICT(情報通信技術)を活用した学習活動を実施するための環境を整備し、児童・生徒の発達段階に応じた情報活用能力の育成を図ります。
	⑥教育面の充実を図るため、プログラミング教育を強化する。【東大和市南街栄三丁目自治会】	○	・素案P52 【展開方向2】快適で充実した学校生活を支える教育環境づくり ◆ICT(情報通信技術)を活用した学習活動を実施するための環境を整備し、児童・生徒の発達段階に応じた情報活用能力の育成を図ります。

【基本施策2】健康であたたかい心のかよいうまちづくり

施策名	意見	反映の有無	○反映有りの場合：第五次基本計画の該当箇所を記載 △反映無しの場合：意見対応の考え方を記載
2-1 保健、医療	①各種がん検診の充実と受診率の向上を図る。【公益社団法人東大和市医師会】	○	・素案P56 【展開方向2】病気の予防及び早期発見・早期治療のための環境づくり ◆市民が病気を早期発見・早期治療することができるよう、各種健康診査やがん検診などを受診しやすい環境を整えます。
	②医療廃棄物を環境に配慮しつつ、安全に廃棄できるような仕組みをつくる。【一般社団法人東大和市薬剤師会】	△	個別具体的な取組に関するご意見として、参考とさせていただきたいと考えています。
	③今後も、市民の健幸第一義的な施策に取り組んでほしい。【東大和市介護予防リーダー会】	○	・素案P56 【展開方向1】市民の自主的・自発的な健康づくりの促進 ◆市民が生涯にわたり健康で豊かな人生を送ることができるよう、健幸都市の実現に向けて、健康寿命の延伸を目指します。
2-2 高齢者福祉	①都市計画や防災計画などのまちづくりビジョンの策定過程において、高齢者の意見や声をできるだけ吸い上げ、反映できるよう高齢者分野に特化した組織づくりに取り組む。【公益社団法人東大和市シルバー人材センター】	△	市の組織体制に関するご意見ですので、今後、市の組織を検討する際に、参考とさせていただきたいと考えています。
	②意欲と能力のある高齢者がその知識と経験を活かし、経済社会や地域社会の重要な支え手・担い手として活躍できるよう、受け皿の設置や組織づくり、制度設計に取り組む。【公益社団法人東大和市シルバー人材センター】	○	・素案P60 【展開方向1】高齢者の就業や社会参加の機会拡大及び介護予防の促進 高齢者が介護を必要とせず、生涯にわたって生きがいを持ち、地域社会を支える一員としていきいきと活躍できるよう、就業や社会参加の機会拡大を図り、介護予防を促進します。
	③高齢者の尊厳ある社会生活の維持を前提に、高齢者の雇用を維持する。【東大和市介護予防リーダー会】	○	・素案P60 【展開方向1】高齢者の就業や社会参加の機会拡大及び介護予防の促進 高齢者が介護を必要とせず、生涯にわたって生きがいを持ち、地域社会を支える一員としていきいきと活躍できるよう、就業や社会参加の機会拡大を図り、介護予防を促進します。

施策名	意見	反映の有無	○反映有りの場合：第五次基本計画の該当箇所を記載 △反映無しの場合：意見対応の考え方を記載
2-2 高齢者福祉	④地域共生の担い手として、高齢者が「地域包括ケアを支える担い手」として参加する場合、単なるボランティアとしてではなく、就労を含むことを前提に組み立て、その上で高齢者の社会活動の促進を図る。【東大和市介護予防リーダー会】	○	・素案P60 【展開方向1】高齢者の就業や社会参加の機会拡大及び介護予防の促進 高齢者が介護を必要とせずに、生涯にわたって生きがいを持ち、地域社会を支える一員としていきいきと活躍できるよう、就業や社会参加の機会拡大を図り、介護予防を促進します。
	⑤地域との緊密な連携により、認知症高齢者の見守り体制を強化する。【(株)セブーンイレブン・ジャパン】	○	・素案P60 【展開方向2】高齢者が地域で安心して暮らすことができる環境づくり 介護や医療が必要になった場合でも、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、地域全体で高齢者の見守り、支えあいを行うことができる環境をつくります。
	⑥介護予防リーダー・体操普及委員を「有償化」する。【東大和市介護予防リーダー会】	△	個別具体的な取組に関するご意見として、参考とさせていただきたいと考えています。
	⑦体操普及推進員に「いきいき運動プラス」講座を担わせてほしい。【東大和市介護予防リーダー会】	△	個別具体的な取組に関するご意見として、参考とさせていただきたいと考えています。
2-4 社会保障、 地域福祉	①災害時に限らず、地域で子どもを育てる、地域で高齢者を助けるなど、日常の様々な場面における「共助」を促進する。【東大和市民生委員・児童福祉協議会】	○	・素案P68 【展開方向2】地域共生社会を目指す取組の推進 ◆地域包括ケアシステムや地域コミュニティづくりなど、地域住民による支え合いと公的支援が連動した、包括的な支援体制の構築を図ります。

【基本施策3】安全・安心で利便性が高いまちづくり

施策名	意見	反映の有無	○反映有りの場合：第五次基本計画の該当箇所を記載 △反映無しの場合：意見対応の考え方を記載
3-1 防災	①災害時・緊急時に備え、基金を積み立てる、避難所の収容人数や医療態勢を確保する、備品・備蓄及び高齢者や障害者の搬送・受入体制を確保する、通路の障害を取り除く重機などを手配する、市役所と地域の情報通達・連絡方法を万全なものにする。【東大和向原3・4号棟自治会】	○	・素案P72 【展開方向1】災害対応力の強化 大規模な災害が発生し、又は発生するおそれがある場合に、迅速かつ的確な初動活動や復旧活動が展開できるよう、市の災害対応力の強化を図ります。
	②災害時に避難所となる体育館、学校施設、公民館等の施設において、長時間の避難が可能となるよう食料、生活備品等の供給が不足しないための備蓄が必要である。【ボーイスカウト東大和育成会】	○	・素案P72 【展開方向1】災害対応力の強化 ◆飲料水、食料及び生活必需品の備蓄を市民に呼びかけるとともに、要配慮者や女性・子どもなど、様々な避難者のニーズに対応した物資の確保と避難所の整備に努めます。
	③災害時の飲料提供。【東京みどり農業協同組合】	○	・素案P72 【展開方向1】災害対応力の強化 ◆飲料水、食料及び生活必需品の備蓄を市民に呼びかけるとともに、要配慮者や女性・子どもなど、様々な避難者のニーズに対応した物資の確保と避難所の整備に努めます。
	④大規模改修時や建替時に被災者が使いやすい施設づくりが必要である。【ボーイスカウト東大和育成会】	○ (新たに反映)	ご意見を踏まえ、「避難者のニーズに対応した避難所の整備」について以下のとおり追記します。 ・素案P72 【展開方向1】災害対応力の強化 飲料水、食料及び生活必需品の備蓄を市民に呼びかけるとともに、要配慮者や女性・子どもなど、様々な避難者のニーズに対応した物資の確保と避難所の整備に努めます。
	⑤災害時の避難場所の確保。【東京みどり農業協同組合】	○ (新たに反映)	ご意見を踏まえ、「避難者のニーズに対応した避難所の整備」について以下のとおり追記します。 ・素案P72 【展開方向1】災害対応力の強化 飲料水、食料及び生活必需品の備蓄を市民に呼びかけるとともに、要配慮者や女性・子どもなど、様々な避難者のニーズに対応した物資の確保と避難所の整備に努めます。

施策名	意見	反映の有無	○反映有りの場合：第五次基本計画の該当箇所を記載 △反映無しの場合：意見対応の考え方を記載
3-1 防災	⑥市内北部の土砂崩れの危険箇所について、事前の予防策を講じる。【東大和建设同友会】	○	・素案P72 【展開方向3】災害に強い都市基盤の整備 地震や風水害などの災害から市民の生命や財産を守るため、災害に強い都市基盤を整備し、国土強靱化を推進します。
	⑦防災の視点に立った地域づくりの推進が、都市の価値を高め、住みやすく魅力あるまちづくりを進める上での一助となる。【東大和市消防団】	○	・素案P72 【展開方向3】災害に強い都市基盤の整備 地震や風水害などの災害から市民の生命や財産を守るため、災害に強い都市基盤を整備し、国土強靱化を推進します。
	⑧全世代が安心して暮らせる防犯防災の街づくりに取り組む【リコージャパン(株)】	○	・素案P72 【展開方向3】災害に強い都市基盤の整備 地震や風水害などの災害から市民の生命や財産を守るため、災害に強い都市基盤を整備し、国土強靱化を推進します。
	⑨夏季の集中豪雨に伴う水害対策として、雨水管の整備を進める。【公益財団法人東京都都市づくり公社】	○	・素案P72 【展開方向3】災害に強い都市基盤の整備 ◆東京都や関係市と連携しながら、浸水被害を軽減するために、空堀川流域の南部地域の広域的な流域雨水幹線整備に取り組みます。
3-2 防犯	①市民が安心して暮らせる犯罪のない明るい街づくりに取り組む。【東大和市防犯協会】	○	・素案P76 【展開方向1】地域の防犯体制の構築 子どもから高齢者に至るまで、市民が犯罪に巻き込まれることのないよう、市民、関係団体、関係行政機関等との連携・協力のもと、地域ぐるみによる防犯体制の構築に取り組みます。
	②全世代が安心して暮らせる防犯防災の街づくりに取り組む。【リコージャパン(株)】	○	・素案P76 【展開方向1】地域の防犯体制の構築 子どもから高齢者に至るまで、市民が犯罪に巻き込まれることのないよう、市民、関係団体、関係行政機関等との連携・協力のもと、地域ぐるみによる防犯体制の構築に取り組みます。
3-3 都市づくり	①東大和市駅前を市の表玄関と捉え、駐車場や駐輪場だけでなく、買い物、遊び、散歩などを楽しめる空間をつくる。【東大和市商工会】	○	・素案P80 【展開方向1】メリハリのある都市空間の形成 ◆駅周辺や大規模団地の創出用地などを拠点として、都市機能や居住機能の集積を図ることで、賑わいのある魅力的な街づくりを進めます。
	②商業地区の建ぺい率や容積率を上げて、建物や土地を効率良く使えるようにする。【東大和市商工会】	△	都市づくりに関する個別具体的なご意見として、参考とさせていただきたいと考えています。

施策名	意見	反映の有無	○反映有りの場合：第五次基本計画の該当箇所を記載 △反映無しの場合：意見対応の考え方を記載
3-3 都市づくり	③にぎわい創出の観点から、土地の高度利用など駅前の拠点性を向上させるための整備を推進する。【(株)西武プロパティーズ】	○	・素案P80 【展開方向1】メリハリのある都市空間の形成 ◆拠点においては、事業者との積極的な連携により商業、医療、福祉、公共施設、住宅などの機能の集積を目指し、土地利用の高度化などの都市計画手法の活用を検討するとともに、拠点の周辺においても、地域の課題解決に向けて拠点と連携した街づくりを進めていきます。
	④市の核となる場所で、その伝統を守りながらも新しい文化を取り入れ、各種行政サービスが駅周辺で利用できる環境を整備する。【コカ・コーラ ポトラーズジャパン(株)】	△	行政サービス向上に関する個別具体的なご意見として、参考とさせていただきたいと考えています。
	⑤多摩湖など自然豊かなエリアに近接する良好な住宅地を整備する。【(株)西武プロパティーズ】	○	・素案P80 【展開方向2】住宅都市としての魅力向上 街並みが整い、水や緑を感じることができるまちの魅力を生かして、定住人口の増加を目指し、住みたい・住み続けたいと思える住環境を維持・整備していきます。
3-4 道路、公共交通	①歩行者が多い駅周辺等がにぎわいある快適な道路空間となるよう、無電柱化や歩道の段差解消(セミフラット化)を進める。【公益財団法人東京都都市づくり公社】	○ (新たに反映)	・素案P84 【展開方向1】誰もが利用しやすい道路環境の整備 高齢者や障害者を含むすべての人が安全でかつ快適に移動できるよう、道路環境の維持・向上を図ります。 ご意見の趣旨は上記に含まれていますが、より具体的に明示するため以下のとおり追記します。 ＜主な具体的取組＞の3つ目の◆ 駅利用者や駅周辺で暮らす市民にとって快適な環境となるよう、駅周辺については、無電柱化や放置自転車対策などの環境整備に取り組みます。
	②高齢者の移動手段や足を確保するための支援に取り組む。【(株)セブン-イレブン・ジャパン】	○	・素案P84 【展開方向3】持続可能な公共交通ネットワークの構築 誰もが安全で快適に移動できることを目指して、市民、事業者及び市の協働により、持続可能な公共交通ネットワークの構築に取り組みます。

【基本施策4】心豊かに暮らせるまちづくり

施策名	意見	反映の有無	○反映有りの場合：第五次基本計画の該当箇所を記載 △反映無しの場合：意見対応の考え方を記載
4-2 地域コミュニティ	①自治会が健康増進、体力強化などの企画・実施を行えるよう、協力・助成に取り組む。【 蔵敷自治会 】	○	・素案P92 【展開方向1】自治会活動などの活性化 ◆市と自治会との連携・協力を強化するとともに、自治会活動に対する支援に取り組み、自治会活動の活性化を図ります。
	②地域の問題・課題を地域で解決するため、自治会などの組織率を向上させることにより、災害発生時などにも対応できる地域力向上の取組を促進する。【 社会福祉法人東大和市社会福祉協議会 】	○	・素案P92 【展開方向1】自治会活動などの活性化 ◆若者や勤労者など、より多くの市民が自治会に関心を持ち、気軽に活動に参加できるよう、情報提供や活動事例の紹介などに取り組み、自治会加入を推進します。
	③市民や事業者が、このまちに愛着を持って暮らし、このまちを拠点とした事業や豊かなコミュニティが形成されることを目指し、そのための場所づくりや人が集う取組を推進する。具体的には、老若男女が障害の有無などの障壁を乗り越え、多世代、性別、ハンディキャップを問わず集えるものが望ましい。【 (株)ネクスメディア 】	○	・素案P92 【展開方向2】市民交流、地域間交流の推進 市民が文化活動などの多様な活動を通じて様々な人たちと交流することができるよう、市民交流と他地域との交流を推進します。
	④コミュニティや集える場所を活性化するための催しなども必要になる。【 (株)ネクスメディア 】	○	・素案P92 【展開方向1】自治会活動などの活性化 ◆市と自治会との連携・協力を強化するとともに、自治会活動に対する支援に取り組み、自治会活動の活性化を図ります。 【展開方向2】市民交流、地域間交流の推進 市民が文化活動などの多様な活動を通じて様々な人たちと交流することができるよう、市民交流と他地域との交流を推進します。
	⑤小学生が修学旅行で日光に行くが、友好都市の福島県喜多方市も近いので、併せて訪れて関係を築けるとよい。【 東大和市商工会 】	△	個別具体的な取組に関するご意見として、参考とさせていただきたいと考えています。
4-5 スポーツ、レクリエーション	①多摩湖などの自然環境を活かしながら共生できる街づくりを目指し、以下の取組を実施する。【 特定非営利活動法人東大和市体育協会 】	○	・素案P104 【展開方向1】スポーツを楽しめる場と機会の提供 市民一人ひとりが、ライフスタイルや年齢、体力などに応じて、気軽にスポーツを楽しむことができる場と機会の提供に努めます。

	<ul style="list-style-type: none"> ・多摩湖一周の駅伝大会を開催する(これまでの半周から一周にする) ・同大会への参加者は市民だけに限定し、種目は年別にする ・市民が幅広く利用できる場所として、第2体育館、室内プール、会議室、ジュニア・シニアの活動の場となるグラウンドを設置する ・シニア層の健康維持促進を目的としたシニアスポーツ振興事業を実施する ・前回調査から10年が経過している、市民のスポーツ実施率を再調査する ・多摩湖周回道路をコースとした女子マラソン大会を開催する ・東京街道団地の再開発に伴い、市営の多目的広場の開発を促進する。 ・東京街道団地の再開発に伴い、第2体育館の建設計画の具体化を進める ・健幸都市宣言を実りあるものとするため、市民が気軽にスポーツを親しめる環境づくりに向けてハード・ソフト両面の計画立案を具体化する。 ・市民だけではなく、区内及び他県からも参加・見学ができるイベントを年1回開催する。 ・市内の公園にて、安心して各種スポーツができるエリア、設備を整備する ・市内全域を使った「ウォーキング」「ランニング」「サイクリング」コースを整備する ・市内のコースを利用した「ウォーキング大会」「マラソン大会」「トライアスロン大会」を積極的に開催する ・市民が身近な場所で、気軽に始められる運動や競技会を支援する 	<p>【展開方向2】市民が利用しやすいスポーツ環境の整備</p> <p>より多くの市民が安全・快適にスポーツを楽しむことができる環境の整備に努めます。</p> <p>※個別具体的なご意見の内容については、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
--	--	---

【基本施策5】環境にやさしいまちづくり

施策名	意見	反映の有無	○反映有りの場合：第五次基本計画の該当箇所を記載 △反映無しの場合：意見対応の考え方を記載
5-1 自然環境	①市が有する自然環境の保護・調査及び市内外へのアピールを行う。【東大和市狭山緑地雑木林の会】	○	<p>・素案 P108</p> <p>【展開方向1】緑と水辺環境の保全・活用・創出 市の魅力である水と緑の豊かな自然環境を守るため、狭山緑地をはじめとする緑地の保全や生き物の生息環境にも配慮した水辺づくりなどに努めます。</p> <p>・素案 P132</p> <p>【展開方向3】ブランド・プロモーションの推進 市のイメージをブランド化し、市内外に向けて市の魅力や特長を情報発信することにより、転入の促進と転出の抑制を図ります。</p>
	②緑と水を守り、きれいなまちを支えていく、市民とともに共存可能な環境循環型社会を維持する。【コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)】	○	<p>・素案 P108</p> <p>【展開方向1】緑と水辺環境の保全・活用・創出 市の魅力である水と緑の豊かな自然環境を守るため、狭山緑地をはじめとする緑地の保全や生き物の生息環境にも配慮した水辺づくりなどに努めます。</p> <p>・素案 P112</p> <p>【展開方向1】廃棄物の減量と適正処理に向けた取組の推進 市民、事業者及び市が一体となって、廃棄物の発生・排出抑制、資源物のリサイクルなどに努め、廃棄物の減量を目指します。</p>
	③老朽化した公園緑地の更新を効率的・効果的に進め、施設を再編して市民に利用される公園にする。特にバリアフリーやユニバーサルデザインの視点から対策を講じる必要がある。【公益財団法人東京都都市づくり公社】	○	<p>・素案 P108</p> <p>【展開方向2】緑の拠点とネットワークづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆公園・緑地等の適正な配置と、地域の特性に応じた公園の整備・管理・活用を推進します。 ◆誰もが安心して利用できるための公園の管理や、地域のシンボルやコミュニティ形成の場として、特色ある公園の整備を推進します。
	④狭山緑地の保全による、安心して訪れ、過ごすことのできる「居場所」づくり。【東大和市狭山緑地雑木林の会】	○	<p>・素案 P132</p> <p>【展開方向1】地域資源や産業資源を活用した観光事業の推進 多様な関係機関との連携・協力のもと、多摩湖や狭山丘陵などの地域資源や産業資源を活用した観光事業を推進し、交流人口の増加を目指します。</p>
5-3 生活環境、 地球環境	①多摩湖周遊道路沿道において、ごみ不法投棄の防止対策を講じる。【東大和市清掃事業協同組合】	○	<p>・素案 P116</p> <p>【展開方向1】快適な生活環境の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆近隣の地方自治体や東京都などとの連携・協力のもと、不法投棄を防止するための取組の強化に努めます。

施策名	意見	反映の有無	○反映有りの場合：第五次基本計画の該当箇所を記載 △反映無しの場合：意見対応の考え方を記載
5-3 生活環境、 地球環境	<p>②「東大和市制50周年提言 持続可能な未来に向けて～次の50年を見据えて“持続可能な東大和市、をめざす提言～」の内容を基本計画・分野別計画に反映させる。</p> <p>特に、2030(令和12)年の温室効果ガスについて、対2013(平成25)年度比26%削減の目標を達成することを分野別計画に明示する。(例：地球規模の環境保全、脱炭素社会、温暖化ガスゼロ社会などを項目として掲げる)【特定非営利活動法人東大和市エネルギーの会】</p>	○	<p>・素案P116</p> <p>【展開方向2】地球温暖化対策の推進</p> <p>温室効果ガスの排出抑制とエネルギーの効率的利用を図るため、市民、事業者及び市が一体となって再生可能エネルギーの利用と省エネルギーに取り組みます。また、気候変動の影響に対する適応策の検討に取り組みます。</p> <p>※具体的な数値目標については、分野ごとに策定される個別計画の中で、その記載を検討したいと考えています。</p> <p>※提言は、具体的取組を推進するための市の組織体制に関する内容ですので、今後、市の組織を検討する際に、参考とさせていただきたいと考えています。</p>
	<p>③地域循環共生圏の成立やSDGsの浸透に取り組む。 【リコージャパン(株)】</p>	○	<p>SDGsに関しては、「第5編 第五次基本計画とSDGs(持続可能な開発目標)」において記載する予定です。</p>

【基本施策6】暮らしと産業が調和したまちづくり

施策名	意見	反映の有無	○反映有りの場合：第五次基本計画の該当箇所を記載 △反映無しの場合：意見対応の考え方を記載
6-1 商工業、勤 労者支援	①コロナで個人のお店が厳しくなっている。給食に個人店の食物をおろすことや順番に出店できるスペースの提供等に取り組む。【東大和公立小中学校PTA連合会】	△	個別具体的な取組に関するご意見として、参考とさせていただきたいと考えています。
	②暮らしと産業が調和した東大和の魅力がイメージできる産業の育成(ブランディング化)に取り組む。【リコージャパン(株)】	○	・素案P120 【展開方向1】市内における創業等への支援 賑わいのある商店街づくりや地域産業の活性化のため、市内における創業者や新たな事業展開を行う方に対する支援に努めます。 ・素案P132 【展開方向1】地域資源や産業資源を活用した観光事業の推進 多様な関係機関との連携・協力のもと、多摩湖や狭山丘陵などの地域資源や産業資源を活用した観光事業を推進し、交流人口の増加を目指します。
	③既存の商業施設の活性化のため、地域拠点にふさわしい商業・業務エリアを形成する。【(株)西武プロパティーズ】	○	・素案P80 【展開方向1】メリハリのある都市空間の形成 ◆拠点においては、事業者との積極的な連携により商業、医療、福祉、公共施設、住宅などの機能の集積を目指し、土地利用の高度化などの都市計画手法の活用を検討するとともに、拠点の周辺においても、地域の課題解決に向けて拠点と連携した街づくりを進めていきます。
	④事業所や商店の事業承継を支援するための相談窓口の設置や支援事業の検討・拡充に取り組む。【(株)セブンイレブン・ジャパン】	○	・素案P120 【展開方向2】商店街の活性化と小規模事業者の経営基盤の強化 ◆商工会への支援を通じて、市内商工業者に対する各種助成制度の実施や、市内商工業者からの相談に応じる体制の強化に努めます。
	⑤キャッシュレス決済を進めるため、商工会議所、商店街振興組合などと連携し、利用可能な店舗の拡大を図る。【コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)】	△	個別具体的な取組に関するご意見として、参考とさせていただきたいと考えています。
	⑥高齢者もキャッシュレスを利用できるよう、講座等を開催する。【コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)】	△	個別具体的な取組に関するご意見として、参考とさせていただきたいと考えています。

施策名	意見	反映の有無	○反映有りの場合：第五次基本計画の該当箇所を記載 △反映無しの場合：意見対応の考え方を記載
6-1 商工業、勤 労者支援	⑦地域住民向けの各種セミナー開催、WEB形式での異業種交流会開催、環境の保全や防災・防犯の取組強化、各種チャリティ企画等の開催、メールニュースの配信等々により、地域に密着した情報提供が必要である。【あいおいニッセイ同和損害保険(株)】	△	個別具体的な取組に関するご意見として、参考とさせていただきたいと考えています。
	⑧コロナ対策として、地域企業向け健康経営支援サービスへのサポートやEコマースを意識した企業活性化の推進が急務である。【あいおいニッセイ同和損害保険(株)】	△	個別具体的な取組に関するご意見として、参考とさせていただきたいと考えています。
6-2 都市農業	①市内に散在する特定生産緑地を集約することで、効率的な農産物の生産を図るとともに、防災上も有効な場とする。【公益財団法人東京都都市づくり公社】	△	個別具体的な取組に関するご意見として、参考とさせていただきたいと考えています。
	②地域で生産された農産物を地域で消費できる街づくり。【東京みどり農業協同組合】	○	・素案P124 【展開方向3】地場産農作物の生産と消費の拡大 ◆学校給食における地場産農作物の活用に取り組みとともに、市民に対する地場産農作物の情報提供などを検討し、地産地消を推進します。
	③子どもが土や農産物に気軽にふれあえる場所の提供。【東京みどり農業協同組合】	○	・素案P124 【展開方向1】農地の保全と農のあるまちづくり ◆農業者との連携・協力により、市民農園や農業体験事業の実施など、市民が農業・農地にふれあえる機会の充実に努めます。
6-4 観光、ブランド・プロモーション	①「子育て世代にとって魅力のある学園都市」として知名度を上げ、若いファミリー層の流入獲得で、施策の1つである「子どもたちの笑顔があふれるまちづくり」を実現する。【東大和公立小中学校PTA連合会】	○	・素案P132 【展開方向3】ブランド・プロモーションの推進 子どもが小学校に就学する前の世帯など、ターゲットを絞って市外へ効果的効率的に情報発信することにより、市の認知度を向上させるとともに、転入の促進を図ります。

施策名	意見	反映の有無	○反映有りの場合：第五次基本計画の該当箇所を記載 △反映無しの場合：意見対応の考え方を記載
6-4 観光、ブランド・プロモーション	②ビジュアルでの情報提供方法の構築や駅前などでのデジタルビジョンの設置、ホームページのPRなどにより、情報提供のスピードアップを図る。【(株)イトーヨーカ堂】	△	個別具体的な取組に関するご意見として、参考とさせていただきたいと考えています。
	③「東大和ウマベーズ」的なネーミングでスポーツチームを誘致する。【(株)イトーヨーカ堂】	△	個別具体的な取組に関するご意見として、参考とさせていただきたいと考えています。

【その他の意見等】

- ①子育て支援、健康増進、地球環境への配慮、高齢者福祉、女性の活躍推進などに注力し、市民が安心して暮らせる持続可能なまちづくりと地域活性化が重要である。【(株)ユニ・チャーム】
- ②文化・教育・研究の拠点としてのまちづくりを推進する。【(株)西武プロパティーズ】
- ③居住者の高齢化が進んでいる公的住宅において、高齢者や子育て世帯への支援及び多世代循環型コミュニティの創出に資する支援に取り組む。【東京住宅供給公社】
- ④各事業者とのより良い関係性の構築が必要である。【一般社団法人東京都東大和市歯科医師会】

2 質問（２） 市の取組に関し、会社・団体が協力することができる活動

【基本施策１】子どもたちの笑顔があふれるまちづくり

【施策１－２】子どもたちの健全育成

- ①青少年の健全育成に係る活動を行う中で、多くの道具類の保管場所が必要となる。保管場所が確保できたとしたら、道具類の整理をした上で置かせていただく。【東大和市青少年対策地区委員会】
- ②青少年の健全育成の主体は学校、家庭及び地域であり、各自治会、防災協議会及び青少年地区委員会が各事業を進めるため、地域の小・中学校と連携し何が必要かを議論できる場の充実を図る。【東大和市南街栄三丁目自治会】
- ③学校の許可が出れば、学校のお祭りにおいて個人のお店が出店し協力する。【東大和公立小中学校PTA連合会】

【施策１－３】学校教育

- ①公立中高一貫校と大型図書館を新設するための組織委員会を設立する。組織委員会は、今後のあるべき教育を考えられる教育委員会メンバーや生きる力を育む体験を提供できる地元企業、東大和市在住のデザイナーなどで構成する。【東大和公立小中学校PTA連合会】
- ②子どもをもつ保護者から学校や図書館に求めるニーズや現状の課題を収集し、とりまとめを行う。【東大和公立小中学校PTA連合会】
- ③小・中学校におけるデジタル教育の環境整備を行う。【リコージャパン（株）】
- ④STEAM人材の育成と育成のための教育を実施する。【リコージャパン（株）】
- ⑤教職員のDX環境の促進を図る。【リコージャパン（株）】

【基本施策２】健康であたたかい心のかよいうまちづくり

【施策２－１】保健、医療

- ①現在、薬局及び薬剤師会が針刺事故防止のために行っている使用済み注射針の回収事業を拡大し、家庭での捨て方が分からない医療廃棄物を薬局で回収・分別・廃棄するシステムをつくる。【一般社団法人東大和市薬剤師会】
- ②市のイベントと併せて市民への歯科相談等を行う。【一般社団法人東京都東大和市歯科医師会】
- ③胃がんの内視鏡検査の実現に協力する。【公益社団法人東大和市医師会】

【施策２－２】高齢者福祉

- ①介護予防リーダーが地域で元気ゆうゆう体操を実施する。【東大和市介護予防リーダー会】
- ②各種サロンで介護予防活動を行う。【東大和市介護予防リーダー会】
- ③歌の広場（中央公民館ホールやハミングホールにて）で歌う楽しさを実感してもらう。【東大和市介護予防リーダー会】
- ④体操フェスタ（広場、体育館等で）で体を動かす楽しさ、必要性を実感してもらう。【東大和市介護予防リーダー会】
- ⑤市の防災フェスタやうまかんべえ〜祭り、福祉祭等各種のイベントで、元気ゆうゆう体操のPR活動などを行う。【東大和市介護予防リーダー会】
- ⑥おたっしや21（介護予防検診）や体力測定会などを市と共催する。【東大和市介護予防リーダー会】

- ⑦各地域で独自に行っているサロン会場や体操会場について、地域の特性ごとに時系列で比較評価し、効率的な対策を講じる。【東大和市介護予防リーダー会】
- ⑧新規の介護予防リーダーの育成やフォローアップに貢献する。【東大和市介護予防リーダー会】
- ⑨いきいき運動プラス事業を担い、参加した対象者が継続的に運動する機会として、「東大和元気ゆうゆう体操」の維持・向上につなげていく。【東大和市介護予防リーダー会】
- ⑩「いきいき運動プラス」と「東大和元気ゆうゆう体操」を合わせ、高齢者の介護予防の循環に貢献する。【東大和市介護予防リーダー会】
- ⑪エイジレスに働ける社会の実現に向けた環境整備として、退職後に臨時的・短期的又は軽易な就業等を希望する高齢者に対し、地域の日常生活に密着した仕事を提供するよう努める。
【公益社団法人東大和市シルバー人材センター】
- ⑫高齢者が比較的多くなりつつある自治会の中で、個々では運動ができない又は個々ではスポーツジム等に行きづらい人々が容易に健康維持について学べる講義や、体を動かすことができる企画を行い、市民の健康増進及び体力強化につなげる。【蔵敷自治会】

【施策2-4】社会保障、地域福祉

- ①市の地域福祉施策の充実・実現に努め、誰もが安心して暮らせるよう、「みんなで支え合い・つながり合って安心して暮らせる福祉のまちづくり」を進める。【社会福祉法人東大和市社会福祉協議会】

【基本施策3】安全・安心で利便性が高いまちづくり

【施策3-1】防災

- ①防災の視点に立った地域づくりを推進するため、自主防災組織をはじめとする地域住民が、防災関係機関との緊密な連携を持ち、一体となって取り組む。【東大和市消防団】
- ②雨水対策を実施する。【公益財団法人東京都都市づくり公社】
- ③災害発生時、情報共有による減災への取組を支援する。【リコージャパン（株）】
- ④国土強靱化のためのソリューションを提供する。【リコージャパン（株）】
- ⑤防災訓練を市役所、消防署の指導を受けつつ定期的を実施し、防災教育の推進により、市民の防災意識の向上を図る。【東大和向原3・4号棟自治会】
- ⑥可能な限り、地域の防災資機材を計画的に整備する。【東大和向原3・4号棟自治会】

【施策3-2】防犯

- ①子どもたちの登下校時、夏休み中、年末年始、夜間などにおける防犯パトロール、特殊詐欺の撲滅キャンペーンなど、いつも誰かが見守ってくれているという安心感を持ってもらえる活動を行う。【東大和市防犯協会】
- ②店舗の営業を通じ、見守りや駆込みの対応のほか、AED設置場所の提供など、安全・安心の確保に貢献する。【(株)セブン-イレブン・ジャパン】

【施策3-4】道路、公共交通

- ①道路の無電柱化、歩道の段差解消などの改修工事を実施する。【公益財団法人東京都都市づくり公社】

【基本施策4】心豊かに暮らせるまちづくり

【施策4-2】地域コミュニティ

- ①多様な世代・世帯がいきいきと暮らせるコミュニティの創出を目指し、住宅内の空き店舗やオープンスペースを活用した、生活利便性の向上に資するサービスの提供を検討するなど、子育て世帯や高齢者への支援を推進する。【東京住宅供給公社】
- ②コミュニティの場となり得る空間のアイデアやコーディネートを行う。【(株)ネクスメディア】
- ③市民を集めるための施策や情報発信の手法、アイデアを提供する。【(株)ネクスメディア】

【施策4-5】スポーツ、レクリエーション

- ①各種イベント活動（グラウンドゴルフ、ゲートボール、歩こう会、小・中学生水泳大会など）への協力を行う。【特定非営利活動法人東大和市体育協会】
- ②シニアスポーツ振興のための事業に協力する。【特定非営利活動法人東大和市体育協会】
- ③スポーツ実施率の調査について協力をする。【特定非営利活動法人東大和市体育協会】
- ④健幸都市宣言を裏切るものとするため、市民が気軽にスポーツを親しめる環境づくりに向けたハード・ソフト両面の計画立案について、企画委員として参加し、計画の実現に協力する。【特定非営利活動法人東大和市体育協会】
- ⑤公園を使用した各種スポーツの実施について、指導的役割を担う。【特定非営利活動法人東大和市体育協会】
- ⑥イベントや競技会などの実施時、競技役員などで協力できる体操普及推進員に「いきいき運動プラス」講座を担わせてほしい。【特定非営利活動法人東大和市体育協会】

【基本施策5】環境にやさしいまちづくり

【施策5-1】自然環境

- ①公園の長寿命化を実施する。【公益財団法人東京都都市づくり公社】
- ②特色ある公園づくりへの提案及びワークショップの活用を図る。【公益財団法人東京都都市づくり公社】
- ③狭山緑地の保全に取り組む。【東大和市狭山緑地雑木林の会】

【施策5-2】廃棄物処理

- ①多摩湖周遊道路の不法投棄ごみの清掃活動を実施する。【東大和市清掃事業協同組合】

【施策5-3】生活環境、地球環境

- ①市民への無料での小規模太陽光発電機器の貸し出し（モニター体験）、再エネ・省エネの啓発活動を行う。【特定非営利活動法人東大和市エネルギーの会】
- ②脱炭素（ZEBなど）・循環型社会の実現に向け、市民や職員に対する啓蒙活動を行う。【リコージャパン（株）】
- ③2030年までにペットボトル素材を90%完全リサイクル素材に切り換え、その他を環境に配慮した植物由来の樹脂を使用することで、環境に配慮した社会の形成に寄与する。【コカ・コーラ ボトラーズジャパン（株）】

【基本施策6】暮らしと産業が調和したまちづくり

【施策6-1】商工業、勤労者支援

- ①出店、創業、転職等に対する援助や協力、助言などを行う。【東大和市商工会】
- ②日頃の商品・サービス提供を通じ、地域住民の生活拠点としての機能を維持する。【(株)セブンイレブン・ジャパン】
- ③キャッシュレス決済を進めるため、電子マネーで決済可能な自動販売機を設置する。【コカ・コーラ ボトラーズジャパン (株)】

【施策6-2】都市農業

- ①区画整理手法を活用した、農地の交換・分合を行う。【公益財団法人東京都都市づくり公社】
- ②農業者と連携し、地場農産物の紹介を行いながら消費者へ販売を行う。【東京みどり農業協同組合】
- ③農業について、5G、Wi-Fi 6などの先端技術を使ったプロモーション支援を行う。【リコージャパン (株)】
- ④ご当地農産物産業を考え、情報発信を行う。【リコージャパン (株)】

【施策6-4】観光、ブランド・プロモーション

- ①市内外への情報発信のための掲示物や集客スペースの提供を行う。【(株)イトーヨーカ堂】
- ②テーマを設けたまち歩きガイド（対象物の解説つき）を行う。【東大和市観光ガイドの会】
- ③特定地域、街道の歴史、由来などの解説（歩程2～3時間）を行う。【東大和市観光ガイドの会】
- ④東大和の特徴、深みを理解し、ファンとなってもらうための資料作成や観光ガイドの研修を行う。【東大和市観光ガイドの会】
- ⑤まちの魅力の情報発信やプロモーション、ブランディングを行う。【(株)ネクスメディア】

【その他の意見等】

- ①地域包括連携協定の枠組及び商品・サービスの強みを活かした活動により、地域社会の課題解決に取り組み、連携をさらに強めることで、持続可能な社会の実現を目指す。【ユニ・チャーム (株)】

3 質問（3） 会社・団体が活動を進めていく上で、市に期待する役割

【基本施策1】子どもたちの笑顔があふれるまちづくり

【施策1-2】子どもたちの健全育成

①各小学校及び地域の市民センターなどに、青少年の健全育成に係る活動を行う中で使用する道具類の保管を働きかける。【東大和市青少年対策地区委員会】

【施策1-3】学校教育

①他地域にはない特徴のある小中一貫教育校を創設する。【東大和市南街栄三丁目自治会】

【基本施策2】健康であたたかい心のかよいうまちづくり

【施策2-1】保健、医療

①対策型胃がん検診を実現させるのであれば、画像を取り込み、保存する機器が必要であり、システム構築のための補助を行ってほしい。【公益社団法人東大和市医師会】

②使用済み注射針の廃棄について、廃棄する費用などへの助成や無償で回収する制度を設ける。

【一般社団法人東大和市薬剤師会】

【施策2-2】高齢者福祉

①介護予防リーダーの組織化に対する支援を行う。【東大和市介護予防リーダー会】

②介護予防リーダーの活動について、有償化による支援を行う。【東大和市介護予防リーダー会】

③介護予防リーダーが活動のレベルアップを図れるよう、フォローアップ講座を開催する。【東大和市介護予防リーダー会】

④東大和元気ゆうゆう体操推進員の目的に合ったフォローアップ講座を開催する。【東大和市介護予防リーダー会】

⑤人材交流など職員の資質向上を図るために必要な施策を実施する。【公益社団法人東大和市シルバー人材センター】

【施策2-4】社会保障、地域福祉

①補助対象経費の柔軟な運用ができるように改善を行う。【社会福祉法人東大和市社会福祉協議会】

②地域福祉及び災害時の活動拠点として、堅牢で安全な建物を整備する。【社会福祉法人東大和市社会福祉協議会】

【基本施策3】安全・安心で利便性が高いまちづくり

【施策3-1】防災

①個人の能力や事情に応じて特定の活動にのみ参加する機能別消防団員制度の創設や、消防団〇Bの活用などを検討する。【東大和市消防団】

②地域における消防団の役割を認識し、消防団が活動しやすい体制づくりを進める。【東大和市消防団】

③土砂災害に備え、事前の調査や被害の予測、対策を講じる。【東大和建设同友会】

【施策3-2】防犯

①市内各所への見守りカメラの増設や暗い場所への防犯灯の増設を行う。【東大和市防犯協会】

【施策3-3】都市づくり

- ①公的住宅への若年世帯や子育て世帯の入居促進につながる施策やコミュニティの創出につながる施策を推進する。【東京住宅供給公社】
- ②住宅内の空き店舗やオープンスペースの活用を促進する。【東京住宅供給公社】
- ③地元住民の意見集約や東京都などの関係機関との連携強化を図る。【公益財団法人東京都都市づくり公社】

【基本施策4】心豊かに暮らせるまちづくり

【施策4-2】地域コミュニティ

- ①地域住民が集まれるようなイベントを開催する。【東大和市民生委員・児童委員会協議会】
- ②専門知識を持つ講師やインストラクターの紹介、必要経費の一部負担、助成金制度の導入、会場の提供、施設の紹介など、自治会独自ではまかないきれない事項に対する協力や助成を行う。
【葦敷自治会】
- ③地域活動に積極的に子どもたちが参加できる創生指導、地域住民の知識や力を教育の現場で活かす場を増加させる取組、行政と地域住民の協力を容易とする仕組の強化を図る。【東大和城南街栄三丁目自治会】

【施策4-4】生涯学習

- ①学園都市として、学校や図書館を新設するための予算及び土地を確保する。【東大和公立小中学校PTA連合会】

【施策4-5】スポーツ、レクリエーション

- ①警察から多摩湖周辺の公道使用を許可してもらう。【特定非営利活動法人東大和市体育協会】
- ②市民に対するスポーツ振興について、市の方針をより明確にする。【特定非営利活動法人東大和市体育協会】
- ③スポーツイベントに係る事業の実施に向けて予算化の優先度を上げる。【特定非営利活動法人東大和市体育協会】
- ④スポーツイベントに係る環境整備、道路・施設使用の許可などの法律、条例面での対応を行う。
【特定非営利活動法人東大和市体育協会】
- ⑤市民が気軽にスポーツを親しめる環境づくりに向けたハード・ソフト両面の計画について、3～5年の中期計画として年間予算を組む。【特定非営利活動法人東大和市体育協会】

【基本施策5】環境にやさしいまちづくり

【施策5-1】自然環境

- ①狭山緑地の保全に向け、密な情報共有・開示、市外の団体・組織などとの連携・橋渡し、資材・資金面での協力を行う。【東大和市狭山緑地雑木林の会】

【施策5-2】廃棄物処理

- ①道路境界にフェンスを設置することで、ごみの不法投棄ができない環境をつくる。【東大和市清掃事業協同組合】
- ②子どもたちへの環境教育の充実により、不法投棄ごみを含めた廃棄物の減量やSDGsの目標達成に向けた取組につなげる。【東大和市清掃事業協同組合】

【施策5-3】生活環境、地球環境

- ①環境政策に係る新しい施策を実施する場合、関係団体に対して事前の意見聴取を行う。【**特定非営利活動法人東大和市エネルギーの会**】
- ②脱炭素化をキーワードとして、官学民が一体となった取組を推進する。【**あいおいニッセイ同和損害保険（株）**】

【基本施策6】暮らしと産業が調和した活力あるまちづくり

【施策6-1】商工業、勤労者支援

- ①固定資産税の減免や補助金の交付により、出店者や居住者の市内流入を促進する。【**東大和市商工会**】
- ②配達や移動販売などの買い物支援に対する事業者への援助を検討する。【**（株）セブン-イレブン・ジャパン**】

【施策6-2】都市農業

- ①市内で、地場農産物の紹介や販売を出来る場所を提供する。【**東京みどり農業協同組合**】

【施策6-4】観光、ブランド・プロモーション

- ①市内に現在ある魅力的な環境の最大化、既存の施設（郷土博物館、ハミングホール、東大和南公園等）の有効活用に対する協力と容認を行う。【**（株）ネクスメディア**】
- ②魅力を発信できる場やコミュニティの場を複数拠点で立上げ、サテライト的な場をつないでネットワーク化する移動ツールの整備や情報発信、共有の仕組づくりを行う。【**（株）ネクスメディア**】
- ③情報掲示と連動したノベルティの配布や全市を挙げたイベント（市内駅伝、ウォークラリー、ロードレースなど）の開催を行う。【**（株）イトーヨーカ堂**】
- ④東大和の魅力の1つである多摩湖の所有者（東京都水道局）との連携強化を図る。【**（株）ネクスメディア**】
- ⑤観光にこだわらず、特定な場所、構造物、風景などをテーマにした市民ガイドの募集案内及びPRを行う。【**東大和市観光ガイドの会**】

【その他の意見等】

- ①行政の既成概念（予算・決裁方法など）にとらわれずに、民間事業者と検討を行うプロジェクトチームを発足させ定例会を開催する。【**リコージャパン（株）**】

4 質問（４） その他、市のまちづくりに対する意見等

【基本施策１】子どもたちの笑顔があふれるまちづくり

【施策１－１】子育て支援

- ①働く母親をサポートできるように、母親たちの意見を聞いてサポートを実行する。【東大和公立小中学校PTA連合会】
- ②共働き子育てしやすい街として、連続して上位ランクインできるような取組が必要である。【リコージャパン（株）】

【施策１－２】子どもたちの健全育成

- ①子どもたちの遊べる場所が減っている。ボール遊びができる場所を整備する。【東大和公立小中学校PTA連合会】
- ②学童保育所について、場所により差があり過ぎる。広く、明るい場所で活動できるようにしてほしい。【東大和市青少年対策地区委員会】
- ③学童保育や地域での私塾の立上げを補助する。【東大和市介護予防リーダー会】

【施策１－３】学校教育

- ①学校の統廃合で、子どもたちの通学路が遠くなるのが気にかかる。【東大和市青少年対策地区委員会】

【基本施策２】健康であたたかい心のかよいあうまちづくり

【施策２－１】保健、医療

- ①自治会へのAEDの貸与を再継続する。【東大和市南街三丁目自治会】
- ②コロナ関連の情報をオフィシャル化する。【(株)イトーヨーカ堂】

【施策２－２】高齢者福祉

- ①ITCを活用し、行方不明高齢者の位置情報を確認する仕組を構築する。【(株)セブン－イレブン・ジャパン】
- ②介護人材の不足の解消に向け、高齢者の活用を再考する。【東大和市介護予防リーダー会】

【基本施策３】安全・安心で利便性が高いまちづくり

【施策３－３】都市づくり

- ①市北部など鉄道駅から距離がある地域について、公共交通の充実、駅周辺への居住推進、コンパクトシティ化など検討する。【公益財団法人東京都都市づくり公社】
- ②東大和市駅前の再開発を早期に実施する。【東大和市南街三丁目自治会】
- ③駅前・公園・商店街などを子どもから高齢者まで、市民が安全に楽しく過ごせる場所となるよう工夫する。【東大和市狭山緑地雑木林の会】
- ④ハード面での「東大和の街づくりの優先順位」の見直しを行う。【東大和市南街三丁目自治会】
- ⑤市の南側は住宅地として、北側はみどりあれる憩いの場として、すべての市民が住んで良かったと思えるまちにする。【東大和市防犯協会】

【施策3-4】道路、公共交通

①住民アンケートなどにより、定期的に危険な道路を調査し、時間通行止めなどの対策を講じる。

【一般社団法人東大和市薬剤師会】

②防災・防犯上の道路の新設、拡幅を含む区画整理など都市計画の再設定を行う。【東大和市介護予防リーダー会】

③新青梅街道より北部地区の道路整備、都市計画を進める。【東大和建設同友会】

【基本施策4】心豊かに暮らせるまちづくり

【施策4-5】スポーツ、レクリエーション

①新たな市民体育館を整備する。【ボーイスカウト東大和育成会】

②ふれあい運動会のあり方を見直す。【特定非営利活動法人東大和市体育協会】

③スポーツ、運動、健康、癒しなどをキーワードに、市外からより多くの人を呼び込めるよう多摩湖を有効活用する。【特定非営利活動法人東大和市体育協会】

【基本施策5】環境にやさしいまちづくり

【施策5-1】自然環境

①公園や遊歩道などについて、定期的な整備を行い、きれいな状態を保つようにする。【一般社団法人東大和市薬剤師会】

②市北部の狭山丘陵を子どもたちの遊び場として開放し、自然の冒険ランドのような場所をつくり、現在ある木道などを多くの市民が利用できるようにする。【東大和市商工会】

③花壇とともに景観の要素であり、街路の特徴（シンボル）となる街路樹について、伸びる枝を切り落とし、木の形を整える（デザインする）ことを「まちづくり」の要素としてほしい。【東大和観光ガイドの会】

④多摩湖の周遊道路を歩いた際、湖は見えずに細い道路で森の中を歩いているような形なので、より「水際」を感じられる仕掛けがあると良い。【リコージャパン（株）】

【施策5-2】廃棄物処理

①都市機能の大きな役割の1つとして、また、安定した生活の維持・向上を図るため、廃棄物処理施設を所持することを優先事項として街づくりを進める。【東大和市清掃事業協同組合】

【基本施策6】暮らしと産業が調和した活力あるまちづくり

【施策6-4】観光、ブランド・プロモーション

①狭山丘陵や貯水池などの地域資源を活用し、観光のまちをつくる。【東大和市商工会】

②武蔵大和駅と上北台駅の近くにレンタルサイクルを設置し、来街者が貯水池の周りの自転道を回遊できるようにする。【東大和市商工会】

③東大和の魅力をもっと多くの人に知ってもらい、活用してほしい。【(株)ネクスメディア】

④モノレール延伸を機に、モノレールからの武蔵野台地や富士山などの眺望を売りにするような仕掛けなど、アクセスの良さと他地域にはない魅力を発信する。【リコージャパン（株）】

⑤市民が集まりたくなる空間で催しを行い、かつそのようなコミュニティを多くつくり、それらの取組を発信し共有できるようにする。【(株)ネクスメディア】

- ⑥「教育の行き届いた街」をPRし、子どもをもつ若い世代の流入や定住化を促進する。【東大和市南街三丁目自治会】

【その他の意見等】

- ①こんなまちに住みたいと思ってもらえるまちづくりに取り組むことで、その結果、市内から多くの著名人を生み出し、関係人口の拡大につなげる。【東大和公立小中学校PTA連合会】
- ②子育てや高齢者が住みやすいまちづくりを行うことで人口減少を抑える。【(株)西武プロパティーズ】
- ③企業や学校を誘致することで、文化・教育・研究の拠点整備に結びつけ、魅力あるまちづくりを実現する。【(株)西武プロパティーズ】
- ④駅に貸し自転車を設置する。【東大和向原3・4号棟自治会】
- ⑤都心部へ働きに出ている市民の力を地元に向けさせる仕組みが必要である。【東大和市狭山緑地雑木林の会】
- ⑥児童・生徒・青年世代、子育て世代、自治会、自治会のない地域、自治会に入っていない個々の市民の意見など、全年代にわたる意見聴取に知恵を絞る。【特定非営利活動法人東大和市エネルギーの会】
- ⑦社会的課題の解決に向けて、事故や災害の未然防止、安全・安全な社会の構築に資する地域サービスを提供するなど、SDGsが目指す持続可能な地域社会の実現に取り組む。【あいおいニッセイ同和損害保険(株)】
- ⑧全世代を見据えた「ずっと住みやすい東大和」を考えた高等学校でのDXの推進、地域コミュニティの充実、緊急高度医療体制、サービス付高齢者住宅、墓地、特色ある産業の充実などを検討する。【リコージャパン(株)】

＜企業・団体アンケート調査の回答結果一覧＞

まちづくりの基本施策	企業・団体名	① 住みややすく魅力あるまちとするために、今後、市はどのようなことに取り組むべきか	② ①の取組に関して、貴社・貴団体が協力できる活動は何か	③ ②の協力できる活動を進めていく上で、市に期待する役割は何か	④ その他、市のまちづくりに対する意見等
1 子どもたちの笑顔があふれるまちづくり	1 東大和市青少年対策地区委員会	◆青少対の活動を行う中で、多くの道具類の保管場所の確保がむずかしい事例が生じています。 ◆青少対は各小学校区ごとにありますので、何か良い方法を検討願えますと、活動がしやすくなると思われます。	◆保管場所が確保できたとしたら、道具類の整理をした上で置かせて頂く。	◆各小学校及び地域の市民センター等においてできるように働きかけをして欲しい。 ※可能となっている所もありますので	◆児童館や、その中にある学童保育所ですが、場所により差がありすぎると思われます。やはり広く、明るい場所で活動できるようになればと思います。 ◆学校の統廃合で、子どもたちの通学路が遠くなるのが気にかかります。交通事故等の心配も今よりさらに多くなり、新1年生については、なおさら心配です。 ※子どもたちに関わる活動をしている中で思う事です。
	2 東大和市公立小中学校PTA連合会(01)	◆学校教育に力を入れていただき、「子育て世代にとって魅力のある学園都市」として知名度をあげ、若いファミリー層の流入獲得で、施策の1つである「子どもたちの笑顔があふれるまちづくり」を実現。 ◆子供が増え、子供が住みやすいまちづくりを考えることで自然と「安全・安心で利便性が高いまちづくり」や「環境にやさしいまちづくり」といった他の施策対策も考えやすくなる。 ◆具体的な計画としては今後、学園都市の象徴となるような公立の中高一貫校と老若男女の憩いの場となる大型図書館の新設。学校は6年間の教育ができることで受験一辺倒の勉強だけでない新たな教育指導要項に沿った「生きる力」を育めるよう、東大公園など都市部でありながらまだまだ自然豊かなエリアを活用した「生きる力を育める体験」ができることを売りにする。 ◆大型図書館はとこざわサクラタウンに作られた「角川武蔵野ミュージアム」のような芸術性、話題性にすぐれた、やはり学園都市の象徴となるような建物として存在させ、学校と図書館に引っ張られることで周辺の既存小中学校の教育の質も向上できると考えます。	◆東大和市公立小中学校PTA連合協議会が中心となり、その人脈から公立中高一貫校と大型図書館を新設するための組織委員会を設立。 ◆組織委員会には今後のあるべき教育を考えられる教育委員会メンバーや生きる力を育む体験を提供できる地元企業や東大和市在住のデザイナーなどで構成。 ◆東大和市公立小中学校PTA連合協議会では市内の子を持つ親御様から学校や図書館に求めるニーズや現状の課題を収集、取りまとめを実施。またこれまで市との要望書のやり取りからすでに課題はニーズはある程度できるおり、その情報提供など。	◆学園都市として、学校や図書館の新設するための予算確保と土地の確保。大型図書館は今の中央図書館をリノベーションする形でもよいかと思いますが立地的に不便であり、桜街道駅そばのカンオ跡地を利用できるのであれば活用いただきたい。	◆名産物や東大和市ならではのグルメメニューなどに力をいれ観光地にしていくような試みも見受けられるが、近くに観光スポットとして魅力的な立川市などあり、わざわざ東大和市に観光で足を運ぶ人は少ないと思います。 ◆そこに力を入れるよりもコロナ禍で未来に不安を感じている子どもたちにこんなまちに住みたいと思ってもらえるようなまちづくりをしていくことが結果、後に東大和市から多くの著名人を生み出し、関係人口の拡大につながると思っております。
	東大和市公立小中学校PTA連合会(02)	①他の市より地域との連携が取れていると思うので、その連携で取り組むことはたくさん出来ると思います。 ②コロナで個人のお店が厳しくなっていると思うので、給食に個人店の食物をおろすとか、お祭りとはいかなくても順番に店出出来るスペースをどこかに作るとか、市の活性化に取り組んでいただきたいです。	①会長ですと、青少対だったり給食センターだったり、色々な場所に参加することが出来るので、連携が取れるかと思えます。 ②学校や教育委員さんの許可が出れば、学校のお祭りに1店舗でも個人店のスペースがなければ協力はできるかと思えます。	—	◆子供たちが遊べる場所が減っています。特にボール遊びが出来る場所がほとんどなく、家の中で通信で友達とゲームをすることが多くなりました。市への要望書をお願いをしてもなかなか実現されません。 ◆また、仕事の勤務地が変わり、子供たちより早く家を出なくてはならなくなり、市でサポートしてくれる何かないかと聞きに行きましたが、結局何もありませんでした。お母さんに優しくない市だと感じました。子育てしやすい町にしていていただけるなら、もう少し母たちの意見を聞いて実行してほしいです。
	3 ボーイスカウト東大和育成会	◆高齢者が外に出て楽しめる場所、道具を紹介してほしいです。グループ活動に参加している方はまだ良いですが、元気な方で外に行きたくてもどこに行ったら良いか解らない方が多いと思います。 ◆災害に強い街作りが望まれます。それには公共施設の充実、拡充が必要と考えます。 ◆災害時に避難所となる施設に体育館、学校施設、公民館等の施設が有りますが、短期間は大丈夫としても長期間となると食料、生活備品等の供給が不足しない備蓄が必要と考えます。 ◆また、ハード的には大規模改修時、建替時に被災者が使いやすい施設作りをお願いします。	◆子ども達がメインの団体なので学校が休みの時に協力することは出来ません。	—	◆市民体育館を利用していますが、体育館が一つなので、修繕工事等で使えない時は非常に困ります。もう一つあると良いです。(希望です)
4 公益社団法人東大和市医師会	◆少子高齢化に伴い、悪性疾患罹患率上昇が予想されます。種々のがん検診の充実と検診受診率上昇が課題と思われれます。	◆一部の自治体では胃がんの内視鏡検診が開始されています。 ◆対策型胃がん内視鏡検診の検者は、日本消化器内視鏡学会や日本消化器病学会等の専門医の資格が必要とされています。市内診療所で、有資格者はおそらく4名で、東大和病院におそらく数名です。 ◆医師会単独ですと、おそらく実現不可能ですが、病院の協力が得られればもしかしたら可能です。	◆内視鏡画像を少なくとも2名でチェックする必要があり、画像の保存法を市内で統一する必要があります。 ◆もし、対策型胃がん検診を実現させるのであれば、画像を取込み、保存する機器が必要であり、システム構築のための補助をお願い致します。	◆「東大和市東京街道団地地区まちづくりプロジェクト」、信頼できる事業者と契約して、すばらしい地区にしてください。期待しております。	
5 一般社団法人東京都東大和市歯科医師会	◆若者や子どもが楽しめる文化交流等で活性化をめざす。 ◆各事業者とよりよい関係性の構築が必要。	◆市のイベントと併せて、市民への歯科相談等を行っている。 ◆今後も行政との関わりの中で市民の為にできる事を協力していきたい。	—	—	
6 一般社団法人東大和市薬剤師会	◆高齢化に伴い家庭で医療を受ける割合が増加し、今まで病院でしか受けられなかった医療を自宅でも受けられるようになることで、今まで家庭では見たこともないような医療廃棄物が家庭で出てくるのが予想される。 ◆これらの医療廃棄物は家庭では家庭ゴミとして廃棄することとなるが、その内容は様々で、環境破壊につながったり、収集する人たちが危険にさらされてしまうかもしれない。 ◆これらの医療廃棄物を環境に配慮しつつ安全に廃棄できるような仕組みが作れると良い。	◆現在、薬局および薬剤師会では針刺事故防止のため使用済み注射針の回収を行っている。 ◆この事業を拡大し、家庭での捨て方のわからない医療廃棄物を薬局で回収・分別・廃棄するシステム。	◆家庭ゴミとして捨てられるものでも、薬局で回収・分別・廃棄した場合、薬局では産業廃棄物となるため薬局に廃棄コストがかかってしまう。 ◆現在使用済み注射針の廃棄にかかる費用は薬剤師会が、回収ボックスは薬局がその費用を負担している。 ◆家庭ゴミを分別する人件費、廃棄する費用等に助成や無償で回収してもらえるような制度があればさらに積極的に協力できると思う。	◆東大和市は自然が多いことで子育てしやすい街と認識されていると思う。 ◆子供たちの遊び場として公園や遊歩道等について、完成時はきれいだが年数が経過すると草木が生えていた部分がはげて土が出てきたり、遊具が痛んできたり、遊歩道脇の石が転げ落ちたりしている。定期的な整備をしてきれいな状態を保つようにしてもらいたい。 ◆また、子供たちが安全に安心して暮らせるということで、通勤時の裏道として使われる細い道、車がスピードを出して通学中の小学生の近くを通過して危険。 ◆住民アンケート等で定期的に危険な道を調査し、時間通行止めなど対策してほしい。	

まちづくりの基本施策	企業・団体名	① 住みやすく魅力あるまちとするために、今後、市はどのようなことに取り組むべきか	② ①の取組に関して、貴社・貴団体が協力できる活動は何か	③ ②の協力できる活動を進めていく上で、市に期待する役割は何か	④ その他、市のまちづくりに対する意見等
7 健康であたたかい心 2 のかよいあうまちづくり	東大和市介護予防リーダー会(01)	<p>介護予防リーダー会が関係すると思われる福祉についての問いと理解します。</p> <p>◆福祉に関しては北欧のような社会保障が理想だと夢想しますが、その理想に近づくには租税の負担率50%以上に日本人が耐えられるかどうかだと思います。</p> <p>◆例えば日本は中学までは授業料が無料、東大和市では夏休み期間は確か交通機関は子供は半額で乗車できますが、スウェーデンでは高校までは無料、美術館等も無料という。</p> <p>◆子育てや教育に力を入れ、大学は殆どが国立だが授業料も無料である。20歳までは医療費も無料です。</p> <p>◆現行制度の中で市として何ができるかが高齢化社会における福祉政策の基本は持続可能な地域の仕組みづくりであろう。</p> <p>◆若者が老人を支えるという構図を費用面から説明しているが、高齢化しても元気な老人も増えている。</p> <p>◆高齢者の尊厳ある社会生活の維持が前提であるが高齢者の雇用維持も重要と思う。</p> <p>◆雇用のシェアとして労働を若者に移管し、高齢者の正規就労を拒んでいるが介護保険ばかりでなく、年金保険の面でも元気な高齢者が高齢者自身を支えるという状態を考慮すべきと思う。</p> <p>◆地域共生の担い手として、高齢者が「地域包括ケアを支える担い手」として参加していく場合には地域の単なるボランティアとしてでなく就労を含むことを前提に組み立て、その上で高齢者の社会活動の促進を図ってもよいのではないかと？またそうしない限り地域共生は成り立たないと思われる。</p>	<p>◆高齢者の社会活動の促進に関して介護予防リーダー会ができることは、市内各地域での元気な高齢者のネットワークがあることから</p> <p>①介護予防リーダーが地域で元気ゆうゆう体操を実施すること(現在19会場)</p> <p>②各種サロンで介護予防活動を行なうこと(現在約30会場)</p> <p>・このサロンの中には園芸や脳トレなどもあり高齢者が無理なく参加でき、老化防止ばかりでなく地域の溜まり場、安否確認と情報交換の場にもなる。</p> <p>◆また介護予防リーダー会としては市全体での</p> <p>③歌の広場(中央公民館ホールやハミングホールにて)で歌う楽しさを実感してもらう。</p> <p>④体操フェスタ(広場、体育館等で)で体を動かす楽しさ、必要性を実感してもらう。</p> <p>◆市の防災フェスタやうまかんべえ祭り、福祉祭等各種のイベントで、</p> <p>⑤元気ゆうゆう体操のPR活動などの協力も出来ます。</p> <p>⑥おたっや21(介護予防検診)や⑥体力測定会なども市と共催することが出来ます。</p> <p>◆介護予防リーダーは介護予防の地域必要性をよく知っているプロです。</p> <p>⑦介護予防リーダー会としては各地域で独自に行っているサロン会場や体操会場で地域の特性ごとに時系列で比較評価して効果的に対策をすべきと考えます。</p> <p>⑧経験を積んだ介護予防リーダーは地域で介護予防のリーダーになるばかりでなく、</p> <p>◆最初に介護予防リーダーになった方達も高齢化し、世代交代が必要です。</p> <p>⑨新規の介護予防リーダーの育成、フォローアップにも貢献出来ます。</p>	<p>①介護予防リーダーの組織化の助力</p> <p>・地域のプロの工夫をマニュアル化し、共有化しないとせっかく100名もいる介護予防リーダーの力を発揮できません。</p> <p>・現在介護予防リーダー会が組織化されていますが十分に機能していません。</p> <p>・機構改革を検討中ですが新型コロナ禍において十分に議論できません。</p> <p>・プロボノ等外部の力も借りながら検討したいが基本的なことは協議させてほしい。</p> <p>②介護予防リーダー活動への予算化申請一有償が必要な理由</p> <p>・介護予防リーダーとして登録している方でも会として必要と思われる活動について呼びかけても参加しない、出来ない方がいる。</p> <p>・介護予防リーダーで仕事を持っている方も多い。</p> <p>・この方たちにボランティアでの活動を依頼すると断られることが多い。</p> <p>・また日常の活動に必要な費用をどうしても持ち出しになってしまう。</p> <p>③介護予防活動だが体操会場には市から計上される予算は無い。</p> <p>・サロンについては社協に登録すると2万円/年支給されるが体操会場についてはラジカセ、充電器、電池、幟旗の支給のみである。</p> <p>・ゆうゆうポイントについてはゆうゆう体操等介護予防事業参加者に対しポイントが付与されるが実施担当者は作業の追加のみで無償である。</p> <p>④地域共生活動だが体操会場には公共事業一会場の優先予約</p> <p>・各介護予防リーダーは市の介護予防活動の一翼を担っていると感じているが、自ら体操会場やサロン会場の確保について大変な思いをしている。</p> <p>・さらに近い将来に施設の有料化も検討されている。</p> <p>・会場の使用料も自費負担は不可と思われます。有料化なら参加者の会費制にならざるを得ない。介護予防活動参加にゆうゆうポイント制などを導入して余分な費用をかけてまで実施している現在、非常に不合理と思う。</p> <p>⑤適切なフォローアップ講習一介護予防リーダー自身が介護予防活動のレベルアップを図る必要性を感じている。</p> <p>・個別に見るとそれぞれが必要を感じて自己で学習したり、外部の講座、講習を自費で受けているようだ。そのような場合、介護予防リーダー会としては必要な講座であるならば受講費を負担し、且つリーダー各人に説明会、セミナーを開催するのが有効と考えている。</p> <p>⑥介護予防活動の受託一介護予防リーダー会が市と合意した介護予防活動については市が費用を負担し介護予防リーダー会に委託する形が取れないか？</p> <p>・外部の業者も含めて各介護予防リーダーに活動を依頼することが出来ます。</p> <p>・先に介護予防リーダーの中には自己の仕事を優先する傾向があるとしたがこれも有償の介護予防活動もあるとすれば活動の幅が広がると考えます。</p>	<p>①住み易いという事を真剣に考えたら、自然と魅力あるまちになるというのが私見です。無理に日本一子育てし易いまちを目指すとか言わなくても、誰もが住んで良かった、住みたいと思える街にしたいです。</p> <p>・それにはまずハード面に目が行きますが、本当は魅力的な人たちが住んでいる、集まれるという事だと思います。</p> <p>・うまかんべえ祭りで人がたくさん集まって賑わえば、魅力ある街になれるのでしょうか？</p> <p>・せっかく素敵なハミングホールがあるに、せっかく立派な郷土資料館があるのみ、せっかく緑豊かな貯水池があるのみ、此処にも太古よりの歴史があります。考えましょう！</p> <p>②子育てがし易いなら、通勤がし易いなら、リモートワーク等サテライトオフィスの需要も有り、空き地、空き家の有効利用も考慮したりが可能で</p> <p>す。</p> <p>③インフラについては防災、防犯上の道路の新設、拡幅を含む区画整理等都市計画の再設定が必要です。</p> <p>・新青梅街道以北の区画整理が未着手です。現実を見るに実行が容易でないのは理解できますが大規模地震を大災害にしないためにも早急に実施すべきです。</p> <p>・地域最適化計画と綿密な、タイムスケジュール計画と強力な政治的手腕が必要で</p> <p>す。</p> <p>④住みやすいインフラについては魅力的に特徴付けることができます。それはユニバーサルデザインです。</p> <p>・街全体がその思想で統一されると判り易いし、住み易さが実感出来ます。</p> <p>・市民全体で参加できるし、意思も統一し易いし、何より人に優しくなれます。</p> <p>⑤福祉関係では特に介護の分野で人材不足が言われている。</p> <p>・海外よりの人材を想定しているようだが高齢者の活用を再考してほしい。</p> <p>・旧職は畑違いであっても高齢者の不安や状況は充分に把握できるので介護職の補助であるならかなりの範囲で可能と思うが如何だろう。</p> <p>・また子育てや学童保育など適職と思われる高齢者も多いと思う。</p> <p>・孫の家庭教師ばかりでなく学童保育や地域で私塾の立上げを補助してはどうか？</p>
	東大和市介護予防リーダー会(02)	<p>◆住みやすく魅力あるまちである必要不可欠な条件は、そこに暮らす人々の大半が健康であると考えます。</p> <p>◆東大和市は健康都市宣言を掲げています。今後も、市民の健康第一義的な施策に取り組んで頂きたいと思えます。</p>	<p>◆私達東大和市介護予防リーダーは、長年にわたり現場での介護予防に携わった結果、そうした問題に対する企画力、実行力、問題解決力を身に付けて来ました。人数も数十人規模になります。</p> <p>◆これまで、育て、見守っていただいた市や社会福祉協議会に協力して活動するのは、微力ながらもぶさかではないと考えています。</p>	<p>◆行政には行政にしか出来ない事、私達現場に携わる者達には、現場の強みを持っていると思います。</p> <p>◆両者の良い部分を重ねて、一致協力して問題解決にあたれば、良い結果が得られると思います。</p>	—
	東大和市介護予防リーダー会(03)	3/2現在記載方法について確認中			
	東大和市介護予防リーダー会(04)	<p>◆東大和元気ゆうゆう体操は令和3年1月1日現在、市内19か所で介護予防リーダー・体操普及委員を中心とした体操自主グループ活動をしています。</p> <p>◆取り組むべき課題</p> <p>・介護予防リーダー・体操普及委員に1日も早く「有償化」に特化してください。</p>	<p>◆長期間無償で「東大和元気ゆうゆう体操」普及に取り組んできましたが今後も体操普及活動を「ボランティア活動としてひとくりにする」のではなく、多くの介護予防リーダー・体操普及委員に今後長年にわたり継続できる「有償ボラ」の確立をそのことで協力できる。</p>	<p>◆介護予防リーダー・体操普及委員を有償にする「財源」はあります。</p> <p>◆現在「東大和元気ゆうゆうポイント手帳」社会福祉協議会に委託事業改善点等考慮して「有償ボラ」に一步踏み出してほしい。</p>	—
	東大和市介護予防リーダー会(05)	<p>◆体操普及推進員に「いきいき運動プラス」講座を担わせていただきたい。</p>	<p>◆「いきいき運動プラス」の事業を担い参加された対象者が継続的運動する場としてより「東大和元気ゆうゆう体操」の維持向上につなげていく。</p> <p>◆「いきいき運動プラス」「東大和元気ゆうゆう体操」を合わせ地域高齢者の介護予防の循環に貢献したい。</p>	<p>◆「いきいき運動プラス」を担わせていただき、東大和元気ゆうゆう体操推進員に目的に合ったフォローアップ講座をしていただきたい。</p>	—
8	公益社団法人東大和市シルバー人材センター	<p>◆高齢者にとって、ハード面では、交通の利便性が高く、商業施設や医療・福祉施設が充実し、かつ治安のよい、いわゆるコンパクトシティが住みやすい、また住み続けたい魅力あるまちと言えるのではないのでしょうか。</p> <p>◆市は、都市計画や防災計画等の、まちづくりビジョンを策定する過程で、高齢者の意見や声をできるだけ吸い上げ、反映できるような高齢者分野に特化した組織づくりに取り組むべきと考えます。</p> <p>◆一方、ソフト面では、少子高齢化が急速に進展し労働力人口が減少する中、意欲と能力のある高齢者がその知識と経験を生かして、経済社会や地域社会の重要な支え手、担い手として活躍できるような地域社会が、そして、そういった高齢者を受け入れ活用できる体制が整っているまちが、高齢者にとって「住みやすい魅力あるまち」と言えるのではないのでしょうか。</p> <p>◆行政としては、受け皿の設置をはじめとした、組織作り、制度設計に取り組んでいく必要があると考えます。</p>	<p>◆エイジレスに働ける社会の実現に向けた社会環境整備として、退職後に臨時的・短期的または軽易な就業等を希望する高齢者等に対し、地域の日常生活に密着した仕事を提供できるよう努めることにより、「受け皿」の一端を担えるのではないかと考えます。なお、このことは当法人の主たる事業目的ではありません。</p>	<p>◆事業(活動)の更なる拡充を図るためには、人的資源の充実が望まれる。このため市には、人材交流など、職員の資質向上を図るために必要な施策の実施方につき、ご協力をいただければと考える。</p>	—

まちづくりの基本施策	企業・団体名	① 住みやすく魅力あるまちとするために、今後、市はどのようなことに取り組むべきか	② ①の取組に関して、貴社・貴団体が協力できる活動は何か	③ ②の協力できる活動を進めていく上で、市に期待する役割は何か	④ その他、市のまちづくりに対する意見等
9	社会福祉法人東大和市社会福祉協議会	<p>◆当市でも、少子高齢化が急速に進展し、人口の減少に加え高齢者のみの世帯が増加し、家庭や地域の生活領域においても、人と人とのつながりあいや支え合いの仕組みが、急速に希薄化し、地域が抱える福祉課題は、より一層多様化、複雑化し多岐にわたってきています。</p> <p>◆こうした状況の中で、国においては、市民一人ひとりが福祉を「サービスの受け手と担い手」として分けて考えるのではなく、お互いに当事者として「我が事」として考え、包括的な支援体制を構築していく「地域共生社会」の実現を目指しております。</p> <p>◆このため、市においても地域共生社会の実現に向けた具体的な施策が必要になります。また、地域の問題・課題を地域で解決するためには、自治会等の組織率を向上させることにより、災害発生時などにも対応できる地域力向上の取り組みが必要と考えます。</p>	<p>◆市は第6次地域福祉計画を策定し、地域共生社会の実現に向けた施策を推進することになりますが、当社協においても第5次地域福祉活動計画を策定して、両計画が車の両輪として、地域福祉の推進をけん引して行くこととなります。</p> <p>◆市の地域福祉計画の上位計画となる「基本計画」の推進のためにも、今後とも引き続き、市と社協は、連携(パートナーシップ)をより強固なものとし、東大和市の地域福祉施策の充実・実現に努め、誰もが安心して暮らさるよう「みんなで支え合い」つながり合って安心して暮らせる「福祉のまちづくり」を進めていかなければならないと考えております。</p>	<p>◆当社協では、地域福祉支援の独自事業のほか、ファミリー・サポート・センター事業や成年後見・地域福祉権利擁護事業など、多くに事業を委託事業や補助事業として受託し実施しています。</p> <p>◆市と連携して市民に直結した地域福祉サービスを提供していますが、事業に必要な経費や補助金が削減されるなど、非常に厳しい財政状況にあります。必要経費については、補助対象経費の柔軟な運用ができるよう改善していただきたいと考えます。</p> <p>◆このほか、今後ニーズが見込まれる成年後見制度などの事業拡充や、ひきこもり施策など新しい福祉ニーズに対応するためには、現在の社協事務所では手狭であり、地域福祉の拠点として活動するため、また、災害時の活動拠点となるため、頑丈で安全な建物が必要です。そのための事務所の拡充や移転なども大きな課題になります。</p> <p>◆今後とも当社協の機能を最大限に発揮するためにも、基本計画の中でご検討がいただければ幸いです。</p>	<p>◆東大和市は、都市基盤が整備され、自然環境にも恵まれ、生活環境は充実していると思います。そこで暮らす地域住民の豊かさを支えるのは、福祉と教育だと考えます。</p> <p>◆福祉施策を実践していく当社協の充実が地域福祉の向上になるものと考えます。そこで働く人材を育成することが、限られた財源の中で、最大の成果を上げることになります。</p> <p>◆当社協には、まちづくりについて、地域住民の声を聴き、ニーズをくみ取り、新しい施策を企画できる職員が多数おります。人事交流なども含め、更なる連携をいただきたいと思います。</p>
10	東大和市民生委員・児童委員協議会	<p>◆東大和りに限定した課題ではないが、昨今は急速に人口構造や世帯構造が変化しており、地域においては社会的孤立などを背景に様々な生活課題・福祉課題に直面している。</p> <p>◆災害時に限らず、日常の様々な場面においても、いわゆる「共助」が少なくなっており(地域で子どもを育てる、地域で高齢者を助ける等)、それらが多くあった時代を知る者として寂しさを感じる。</p> <p>◆冒頭でも述べたが、この課題は東大和りに限定したのではなく、日本全体を網羅するものである。したがって、東大和りがこの課題を解決したならば、それは市民の目に魅力と映るだろう。</p>	<p>◆民生委員・児童委員としては、(1)で述べた共助の「補完」を、日々の活動の中で行っている。</p> <p>◆今日において、近所に関心があったとしても、一歩踏み越えられない雰囲気や生まれてきてはいないだろうか。</p> <p>◆隣家の窓が締めきりっぱなしである、洗濯物が干しっぱなしである等の気づきがあったとしても、直接訪ねて安否確認をするには至らないのである。</p> <p>◆しかしそこに地域の相談役である民生委員・児童委員がいたならば、軽い気持ちで報告してくれるのである。隣人の姿が最近見えず心配であると、報告さえあれば民生委員・児童委員が助けることができる。</p> <p>◆これが冒頭で述べた「補完」である。時代の変化に伴って縦んだ共助の隙間に民生委員・児童委員が入り込み、紡ぎ、補っている。</p>	<p>◆隣近所として助け合うことのハードルが高いならば、友達同士としてはどうだろうか。</p> <p>◆地域における自治会等のイベントが少なくなる一方であるが、地域住民が集まれるようなイベントを市が実施できたなら、住民同士がそこで出会い、仲良くなることのできるかもしれない。</p> <p>◆たとえ隣人であっても、顔も知らない人と助け合う気にはならない。</p>	◆特に無し
11	東大和市消防団	◆防災の視点に立った地域づくりの推進が、都市の価値を高め、住みやすく魅力あるまちを進める上での一助になると考えます。	<p>◆防災の視点に立った地域づくりを推進するにあたっては、自主防災組織を始めとする地域住民が、各防災関係機関との緊密な連携を持ち、一体となって取り組むことが必要です。</p> <p>◆消防団は、日頃から防災面での十分な訓練と経験を積んでおり、これまでも自主防災組織や地域住民に対する訓練指導、防災知識の普及啓発等を行っております。</p> <p>◆地域社会への帰属意識の希薄化等を背景に、消防団と地域の様々な組織・団体との連携は、今後さらに重要性を増すものと考えております。</p>	<p>◆全国的に消防団員数は減少傾向にあります。東大和市消防団においても、令和3年2月末現在で134人と、定員に対する充足状況は約7割となっています。</p> <p>◆また、被雇用者である団員の割合が増加し、日中は市外で勤務する団員が多く、平日昼間の出勤可能人員の確保が課題になっています。</p> <p>◆こうした課題に対処するため、能力や事情に応じて特定の活動のみ参加する機能別消防団員制度の創設や、消防団OBの活用などの検討が、近い将来必要になってくると考えています。</p> <p>◆市には、地域における消防団の役割を認識し、消防団が活動しやすい体制づくりを期待します。</p>	—
12	東大和建設同友会	◆市内北部には土砂崩れの危険箇所が40箇所あるという。事前の予防策をとるべきと考えます。	◆同友会として会員の技術力で協力していきたい。	◆事前の調査等、被害の予測、対策をしておくべきと思います。	◆新青梅街道より北部地区の道路整備、都市計画を進めていくべきと思います。
13	東大和市防犯協会	◆防犯協会のスローガンは「守ろうよ私の好きな街」だからです。◆市民が安心して暮らせる犯罪のない明るい街づくりに取り組んで欲しいです。	◆子ども達の登下校時、夏休み中、年末年始、夜間等における防犯パトロール、特殊詐欺の撲滅等のキャンペーン◆いつも誰かが見守ってくれているという安心感を持ってもらえる活動をして行けたらと思っています。	◆市内各所へ見守りカメラの増設◆暗い場所への防犯灯の増設	◆市の南側は住宅地として、北側は緑あふれる憩いの場として、すべての市民が住んで良かったと思えるような東大和りに一日も早く欲しいと思っています。
3	安全・安心で利便性が高いまちづくり	<p>◆貴市におかれましては、良好な住宅地の環境を維持しながら街の利便性を向上することにより市民の皆様や事業者の方にとって魅力あるまちとなると考えております。</p> <p>◆取組</p> <p>①文化・教育・研究の拠点としてのまちづくり</p> <p>②にぎわい創出の観点から土地の高度利用などの駅周辺の拠点性の整備</p> <p>③既存の商業施設の活性化のため、地域拠点にふさわしい商業・業務エリアの形成</p> <p>④保育所、公園などの子育てしやすい環境の整備</p> <p>⑤多摩湖など自然豊かなエリアが近接する良好な住宅地の整備</p>	<p>◆西武拝島線の東大和駅、玉川上水駅は、駅舎は完成しておりこれらの駅周辺の社有地も既に活用しております。</p> <p>◆また、現段階においては、貴市に対して具体的に協力できる活動は決定していませんが、今後貴市に関する事業が生じた場合には、貴市と協議してまちづくりを進めていきたいと考えております。宜しくお願いいたします。</p>	◆現段階においては、貴市に対して具体的に協力できる活動は決定していませんが、今後貴市に関する事業が生じた場合には、貴市と協議してまちづくりを進めていきたいと考えております。宜しくお願いいたします。	<p>◆貴市は自然環境が豊富で都心へ1時間で行ける環境なため、住宅地としての魅力が高いエリアと考えております。</p> <p>◆西武拝島線の2駅があるため、子育てや高齢者の方が住みやすいまちづくりを行うことで人口減少を抑えることを期待しております。</p> <p>◆また、企業や学校を誘致することで文化・教育・研究の拠点整備に繋がります。魅力あるまちづくりが実現できると考えております。</p> <p>◆貴市がどのようなまちづくりを行うのか強い関心がございますので、今後も意見交換を宜しくお願い致します。</p>
15	東京住宅供給公社	◆当公社が管理する住宅においては居住者の高齢化が進んでおり、高齢者や子育て世帯への支援及び多世代循環型コミュニティの創出に資する支援が求められています。これらをサポートする取り組みを期待いたします。	◆多様な世代・世帯がいきいきと暮らせるコミュニティの創出を目指して、住宅内の空き店舗やオープンスペース等を活用した、生活利便性向上に資するサービスの提供を検討する等、子育て世帯や高齢者等への支援を推進する活動を行ってきたいと考えております。	◆当公社が管理する住宅では居住者の高齢化が進んでおり、若年世帯や子育て世帯の同居促進につながる施策やコミュニティの創出につながる施策を期待いたします。◆また、より良いまちづくりに向け、住宅内の空き店舗やオープンスペースを活用していけるよう貴市のサポートを期待いたします。	◆当公社では、貴市において5住宅全2,094戸(コーシャハイム玉川上水、コーシャハイム玉川上水第二、コーシャハイム上北台、大和上北台住宅、大和芝中住宅)の自社物件の管理を行っています。◆中には入居者の高齢化などが進む住宅もあり、当公社としても貴市におけるニーズ等を勘案しつつ、高齢者や子育て世帯がいきいきと暮らせるまちづくりを目指し、調整を図っていききたいと考えています。◆特に「都市計画一団地の住宅施設」や「建築基準法86条一団地認定」など、法的な課題・問題を有している住宅では、貴市の協力が不可欠であるため、貴市と連携・協力して問題を解決しながら、より良いまちづくりに取り組んでいければと思います。

まちづくりの基本施策	企業・団体名	① 住みやすく魅力あるまちとするために、今後、市はどのようなことに取り組むべきか	② ①の取組に関して、貴社・貴団体が協力できる活動は何か	③ ②の協力できる活動を進めていく上で、市に期待する役割は何か	④ その他、市のまちづくりに対する意見等
	16 公益財団法人東京都都市づくり公社	<p>◆歩行者が多い駅周辺等において、賑わいがある快適な道路空間になるよう、無電柱化や歩道の段差解消(セミフラット化)が進むと良いと思います</p> <p>◆老朽化した公園緑地の更新を効率的、効果的に進め、施設を再編して市民に利用される公園になると良いと思います。特にバリアフリーやユニバーサルデザインの視点から対策を講ずることが必要かと思えます。一例を挙げますと、公園出入口の段差を解消させるスロープの設置などです。</p> <p>◆市内に散在する特定生産緑地を集約し、効率的な農産物の生産を図って、同時に防災上も有効な施設に整理できると良いと思います</p> <p>◆夏季の集中豪雨に伴う水害対策として、雨水管の整備が進むと良いと思います。</p>	<p>◆公園の長寿命化の実施</p> <p>◆特色ある公園づくりへの提案及びワークショップの活用</p> <p>◆区画整理手法を活用した、農地の交換・分合</p> <p>◆雨水対策の実施</p> <p>◆道路の無電柱化、歩道の段差解消などの改修工事などをお手伝いできると思えます</p>	<p>◆地元住民の意見集約と東京都などの関係機関との連携強化</p>	<p>◆弊社がお手伝いできる事業等があればご協力させていただきたいと思えます</p> <p>◆なお、弊社がご協力できるものではないかもしれませんが、市北部など鉄道駅から距離がある地域については、公共交通の充実、駅周辺への居住推進、コンパクトシティ化などを検討されたらよいかと思えます</p>
	17 特定非営利活動法人東大和市体育協会	<p>◆多摩湖等自然環境を活かしながら共生できる街づくりを目指すために</p> <p>①多摩湖一周の駅伝大会を開催する(これまでの半周から一周にする)</p> <p>多摩湖駅伝コースを中環堤を含む公道で実施(多摩湖駅伝大会を市の観光の目玉にする)</p> <p>②市民だけに限定し、種目は年代別にする</p> <p>③市民利用を幅広く出来る場所 第2体育館・室内プール・会議室・ジュニア、シニアの活動の場としてグラウンド設置を望む</p> <p>④市民健康生活向上、少年少女の体力向上に必要な設備と考えます</p> <p>⑤シニアスポーツ振興事業の実施(高齢化が進む中、シニア層の健康維持促進を目的とした)</p> <p>※具体的には、体協、地域スポーツクラブ、行政と協議する</p> <p>⑥スポーツ実施率の再調査(前回調査から10年を経過)</p> <p>⑧多摩湖周回道路をコースとした女子マラソン大会の開催</p> <p>⑨東京街道団地の再開発に伴う市営の多目的広場の開発促進(平成29年に説明があったきり進展がない)</p> <p>特に市の北東部東京街道団地の跡地利用の計画について経過状況の公開を希望します。</p> <p>⑩同上の開発に絡み、第2体育館の建設計画の具体化を進める。</p> <p>⑪健康都市宣言を裏切るものとする為、市民が気軽にスポーツを親しめる環境づくりに向けてハード/ソフト両面の計画立案を具体化して頂きたい。</p> <p>⑫今後予定されている小学校・中学校の統廃合について、廃校となる学校用地の有効利用の計画には市民の意見と同時に当体協にも検討の場を提供して頂きたい。</p> <p>⑬市民だけではなく、都区内および他県からも参加・見学ができるイベントを1回/年開催</p> <p>・スポーツ祭東京2013で他県の方に東大和市を紹介したように、ロードレース大会や多摩湖駅伝を利用して豊かな自然環境や伝統ある歴史的財産を紹介していく。</p> <p>多摩湖の紹介</p> <p>⑮市内公園にて安心して各種スポーツができるエリア、設備の整備</p> <p>⑯市内全域を使った「ウォーキング」「ランニング」「サイクリング」コースの整備</p> <p>⑰市内のコースを利用した「ウォーキング大会」「マラソン大会」「トライアスロン大会」の積極開催。市にはその整備を推進してほしい。</p> <p>⑱コロナウイルスを経験したことにより、健康であること、運動の重要性が上がり、市民の中でも自分の身体は自分で守るという認識が高まるはずです。</p> <p>⑲その中で、身近な場所で、気軽に始められる運動や競技会を支援することがとても重要になると思えます。さらには屋外で運動することが安心安全であるということは価値のあるものになると思えます。結果、市民の健康増進へ大きく寄与し、市外の人々の誘致も大きく期待できることになると思う。</p>	<p>①これまでと同様な担当役割を協力できる</p> <p>②役割を分担し、協力できる</p> <p>③市民と共にイベント活動(グラウンドゴルフ、ゲートボール、歩こう会、小・中学生水泳大会等)が出来、協力出来ます。</p> <p>④シニアスポーツ振興の事業協力を体協として惜しまない</p> <p>⑤スポーツ実施率について協力をする</p> <p>⑥1.の⑥⑦項については、実施に向けて体協も協力していく</p> <p>⑦体育協会として、計画・立案の段階から企画委員として参加し、計画現実に協力したい</p> <p>⑧公園を使用した各種スポーツの実施については、体育協会各団体が指導的役割を担うことができると思えます</p> <p>⑨上記のイベント、競技会等実施の際は、体協スタッフが競技役員などで協力することができる</p>	<p>①両方の種目とも同様であるが、多摩湖周辺の公道の使用を警察署より許可してもら</p> <p>②市民に向けたスポーツ振興について、市の方針をもっと明確にする</p> <p>③上記事業実施に向けて予算の優先度を上げる</p> <p>④3～5年の中期計画とし、年間予算を組んで頂きたい</p> <p>⑤環境整備・道路、施設使用許可などの法律、条例面での対応</p>	<p>◆現在、「ふれあい運動会」を行っているが、考え直してみる時期であると考えます。</p> <p>◆理由</p> <p>①参加者を集うのが非常に困難になってきている。始めた頃(50年前)は自治会を母体にしていましたが世代が変わり、住人の入れ替わりがあり、新たに居住する方は自治会に入らない人が多くなってきている。異世代の交流や隣人との交流もなく連帯感が希薄になってきている時代です。現状で、人を集める人(自治会長、グループ長、その他)は、苦悩、苦労しているのが現状だと思われま。</p> <p>②現状では、少ない参加者に対して費用が掛かりすぎます。以上2点</p> <p>◆代案</p> <p>・上記した「市民だけの多摩湖マラソン大会」参加は、個人希望参加とする。現在行っている「ロードレース」は、個人参加。参加者数は、普通だと思えます。</p> <p>・気象現象にあまり左右されない。小雨決行できる。</p> <p>①市民に向けたスポーツ振興について、市の方針をもっと明確にする</p> <p>②上記事業実施に向けて予算の優先度を上げる</p> <p>③市制50周年を機に、「新たな生活様式」に沿った的確な事業計画や予算組みを期待します。</p> <p>④多摩湖という最高の環境を活かしきれないと思います。スポーツ、運動、健康、癒しなどのキーワードで市外から人を呼べるような恵まれた環境だと思うので、積極的に取り組んではいかがでしょうか。</p>
4 心豊かに暮らせるまちづくり	18 蔵敷自治会	<p>◆第五次基本計画(素案)の分野別計画、基本政策4(心豊かに暮らせるまちづくり)、施策4-2、施策4-5について、市民が健康で文化的な生活がおくることが出来る施策として、自治会が提供出来る健康増進、体力強化等の企画を実施出来る様に市が自治会への協力、助成が出来る様な取り組みを望みます。</p> <p>◆基本的には週に1回～2回程度の楽しい運動やストレッチ、肥満に関する講義等、専門的な知識を持つ講師やインストラクターの指導のもと行う座学、ヨガ、エアロビクス等、楽しく体を動かすことに容易に参加出来る企画を自治会が立案・計画・実施する事が出来る様、市への協力・助成を望むものです。</p>	<p>◆高齢者が比較的多くなりつつある自治会の中で、個々では運動が出来ない又は個々ではスポーツジム等に行きづらい人々が容易に健康維持についての講義や、体を動かすことが出来る企画があれば、市民の健康増進体力強化につながると思えます。</p> <p>◆自治会が政策4-2、4-5につながる提案・計画・実施をする活動です。</p>	<p>◆上記の企画を立案・計画・実施する上で市に期待する役割は、専門的な知識を持つ講師やインストラクターの紹介、実施する上で必要な経費の一部負担、市の助成金制度の導入、実施する会場の提供又は施設の紹介等、自治会独自ではまかないきれない部分の協力や助成が必要と考えます。</p>	<p>◆基本施策3について</p> <p>・自治会では毎年2回防犯・防災講習会を消防団第五分団の協力のもと実施してきました。(令和2年度については新型コロナウイルスの影響により中止)</p> <p>・その中で応急救護訓練の中で「AED」の使い方を実施してきました。令和2年度中(令和3年1月まで)は、市の防災安全課より「AED」の貸与を受けてきましたが、令和3年以降は貸与の打ち切りにより「AED」の返還をしました。</p> <p>・市民の命を守る「AED」の設置が今後出来ない状況は、市の政策がどうなっているのか疑問を持ちます。皆が集まる集会場には、ぜひとも「AED」が必要と思えますので、貸与の再継続を望みます。</p> <p>◆基本政策1について</p> <p>・東大和市内の学校の統廃合の話に耳にします。学校に入学する人数の減少が原因なのか、財政的に市の予算削減なのかわかりませんが、人数の減少が原因だとする考え方には反対です。</p> <p>・1学級40人が基準とする考え方は昔の考え方であって、現代では個人の資質の尊重や詳細な管理が尊重される中で、逆行するような改革ではないかと思えます。</p> <p>・少数の方が管理や指導が出来る上で、むしろこちらの方が尊重されるべきです。</p>

まちづくりの基本施策	企業・団体名	① 住みやすく魅力あるまちとするために、今後、市はどのようなことに取り組むべきか	② ①の取組に関して、貴社・貴団体が協力できる活動は何か	③ ②の協力できる活動を進めていく上で、市に期待する役割は何か	④ その他、市のまちづくりに対する意見等
	19 東大和市南街栄三丁目自治会	<p>◆住みやすく魅力(活気)のあるまちとは安心／安全で将来に向けて居住に不安のない街で、東大和に住むことに誇りが持てる事です。</p> <p>◆これには多くの事項がありますが、やはり若い人／子育てしている層が、東大和市なら安心して教育が受けられる環境があり、少なくとも中学迄は市内で高度な教育機会が期待出来る事が必要と思います。</p> <p>◆この面から本格的な小／中一貫校を二小／二中で実施する。(東大和市で一番良い環境にあります)</p> <p>◆又現在検討されている「東大和市立学校の適正規模及び適正配置等の方針」においても、この地域は小中学校とも同一学区となる為、本格的な小中一貫校実施が容易と思われる。</p> <p>◆高い教育の実践は必須で、今後プログラミング教育の強化もこの地域をモデル地域として他市に誇れる環境を整えて戴きたい。一つの大きな目玉ができ、若者の流入／定着があれば、東大和健幸都市宣言に繋がります。教育面の充実の面から答申致します。</p>	<p>◆青少年の育成は学校、家庭及び地域であり、団体としては各自治会、防災協議会及び青少年地区委員会が各事業を進める為に地域の小中学校と連携して、何が必要かを議論出来る場の充実です。</p> <p>◆現在本地域は学校側とこの体制がある程度整っておりますが、今まで以上に各団体と学校側との連携をとりながら、一層の推進をしていきたいと思ひます。</p>	<p>◆地域活動に積極的に子ども達が参加出来る地域の創生指導、又地域住民の知識／力を教育の現場で活かす場を今後一層増加させる取り組み、特にプログラミングをはじめとする教育は地域住民(社会人)の協力が必須になります。この為、行政側の関連部門と地域住民の協力を容易とする仕組みを今以上に強化をお願い致します。</p> <p>◆東京都で他の地域にない特徴のある「小中一貫教育校」の創設を目標として戴きたい。</p>	<p>街づくりのアンケートはあまりにも範囲が広く、考える事を羅列しますと総花的になってしまいますので、今回は将来の街づくりの根幹となる青少年の教育面からの一つのテーマに絞りました。</p> <p>◆「教育の行き届いた街」のアピールはお子様を持つ若い世代の流入／定住化に極めて重要な案件です。今回提案する小中一貫校は「東大和市立学校の適正規模及び適正配置等の方針」の中で特に二小／二中地域は最も実施しやすい地域です。人づくりは街づくりの基本です。この点を是非ご検討下さい。</p> <p>◆上記とは別の案件</p> <p>・街の玄関は東大和市駅であり、駅からの青梅街道から市役所及び奈良橋交差点までの道路は東大和市の背骨と言うべき重要なものです。</p> <p>・西武新宿線の各市の駅前の再開発を見ますと、東大和市よりかなり進んでおり、東大和市駅前の再開発は早い機会に実施する必要があると思われまふ。</p> <p>・無電柱化の都市計画道路3、4、17号線の建設計画もありますが完成は13年後であり、その先の延伸先の東大和市駅前はそれからかなり先となります。</p> <p>・延伸の為の費用は莫大なものとなり、実施に向けては懐疑的な考え方もあると思ひますが、東大和市の玄関先の充実から、市役所に至る道路の充実が「街づくり」のハード面から見える東大和市として極めて重要な事で、ハード面での「東大和の街づくりの優先順位」の見直しも検討事項に入れて戴きたいと思ひます。</p>
	20 東大和向原3・4号棟自治会	<p>◆健全な財政は市民は安心できると思ひます。財政は収入が基本、収入に見合つて経費を儉約し、背伸びなく、見栄もない、スリムな財政が良いと思ひます。</p> <p>・予算の中より毎年、災害時、緊急時のための積立金はいかがでしょうか。</p> <p>・災害時の避難所の収容の確保は充分でしょうか。医療態勢は充分でしょうか。</p> <p>・災害時の備品、備蓄の確保、高齢者、障害者の搬送、受入れ等は充分でしょうか。</p> <p>・災害時の通路の障害を取り除く重機等の手配(契約)等は充分でしょうか。</p> <p>・市役所と地域の情報通達、連絡方法は万全でしょうか。</p>	<p>財政については知識に乏しく、家庭の経済を思い合せ所感を書きました。</p> <p>◆防災につきましては、防災訓練を市役所、消防署の指導を受けつつ、定期的に実施し防災教育の推進により、住民の防災意識の向上を図ってまいります。</p> <p>◆地域(自治会)の可能なかぎり、防災資機材等は計画的に整備します。</p> <p>◆高齢化の進展は、高齢者、障害者、傷病者等の救護は大きな課題です。</p>	<p>◆高齢化の進展は急速です。4年、5年後は向原から市役所に行くことも困難になる人も多くなると思われまふ。念頭におく必要があると思われまふ。</p> <p>◆向原中央集会所(一時避難所)の中央広場はボール投げ等は禁止になっています。年1回～2回位は窓ガラスをボールで割ります。(1枚24,200円です)</p> <p>◆ボール投げ禁止は学校にも通知しました。自転車に乗った女性がボールに当たり、転倒したこともありまふ。子供の遊び場のないのが原因となっています。</p>	<p>◆自治会では1年～2年に1回は、自転車の整理を行います。毎回のよう盗難自転車が出て、警察に持ち帰っていただきます。東大和市駅より乗って捨てていていると思われまふ。盗難にあった人は困っていると思ひまふ。</p> <p>◆駅に貸し自転車の設置はいかがでしょうか。</p>
	21 東大和市狭山緑地雑木林の会	<p>◆安心して訪れ、過ごすことのできる「居場所」作り</p> <p>◆市が有する自然環境の保護・調査・内外へのアピール</p>	<p>◆上記に資するべく、狭山緑地の保全に取り組んでいます</p>	<p>◆密な情報共有・開示</p> <p>◆市外の団体・組織などとの連携・橋渡し</p> <p>◆資材・資金面での協力</p>	<p>◆都心部へ働きに出てしまう方々の力を、もつと地元へ振り向けさせる仕組みが必要と思ひます。(平日の空洞化、不活性を解消するため)</p> <p>◆駅前・公園・商店街などを子どもから高齢者まで安全に楽しく過ごせる場所となるよう工夫が欲しい。</p>
	22 東大和市清掃事業協同組合	<p>◆東大和市は、緑がとても多く住みやすい住環境だと考えまふ。また、幹線道も広く、車の利用がし易い道路環境であり、廃棄物の収集運搬にはありがたい環境と思ひます。</p> <p>◆清掃事業者としては、戸別収集の開始後、不法投棄が少なくなり、市内は非常に良い状態を保っていると思ひます。このことは、他の自治体と比べても誇れることであり、市民の意識が高いものと考えまふ。</p> <p>◆そんな中、緑豊かで自然が豊富な東大和市の中で、多摩湖周辺の不法投棄を減らすことが、東大和市の魅力向上に必要でありまふが、多摩湖周遊道路は吉祥寺方面まで伸びていて、自転車で気持ちよく走った後、不法投棄の状態を目撃すると、いい気はしないものです。このため、対策が必要と考えまふ。</p>	<p>◆当組合では、市ごみ対策課及び土木課の協力をいただき、年に数回、多摩湖周遊道路の不法投棄ごみの地域清掃活動を実施しています。</p> <p>◆ごみが落ちていていることの無い、そんな東大和市に出来るよう微力ではありますが、毎年実施しています。</p> <p>◆今後も、コロナ禍ではありますが、出来る範囲になりますが出来ていきたいと考えております。</p>	<p>◆不法投棄の防止対策は、ほかの人の目につくようにすることで、大きく減少するものです。</p> <p>◆しかし、多摩湖周遊道路は、民家が少ないため、他者の目につくようにし、抑止力を高めることは難しいものと感じまふ。</p> <p>◆多摩湖周遊道路での不法投棄場所を見ると、フェンスが低い場所やフェンスが無い場所に多く発生しています。</p> <p>◆このため、市で道路境界にフェンスを設置することで、不法投棄が出来ない環境にすることが一つ考えられまふ。</p> <p>◆また、小さい子供たちに環境教育を充実させることにより、不法投棄ごみを含めた廃棄物の減量や、SDGsの目標達成に向けた取り組みにつながると考えまふ。是非、充実していただきたい。</p>	<p>◆東大和市は、他市と比べ廃棄物の処理について、市の処理施設が無く、また市内には民間に処理を委託できる事業者もいないことから、資源物の中間処理に対し、とても苦慮しているように見えます。</p> <p>◆市民生活で重要になるのは、気兼ねなく廃棄物を排出できる環境がとても大きいと感じていまふ。</p> <p>◆都市機能の大きな役割の一つとして、安定した生活の維持・向上としても、施設を所持することを優先事項として、街づくりを進めていただくことを望みまふ。</p>

まちづくりの基本施策	企業・団体名	① 住みやすく魅力あるまちとするために、今後、市はどのようなことに取り組むべきか	② ①の取組に関して、貴社・貴団体が協力できる活動は何か	③ ②の協力できる活動を進めていく上で、市に期待する役割は何か	④ その他、市のまちづくりに対する意見等
5 環境にやさしいまちづくり	23 特定非営利活動法人東大和エネルギーの会	<p>◆第三次基本構想に伴って策定中の第五次基本計画では、5として「環境にやさしいまちづくり」が挙げられています。</p> <p>◆さらに施策ごとの分野別計画が「自然環境・廃棄物処理・生活環境・地域環境」とされています。</p> <p>◆私たちは、この分野別計画を貫くものとして、地球規模での環境の危機に対する対応とその表現を求めます。もとより環境という概念自体が、東大和市の行政的域内、市境にとどまるものではありませんし、東大和市としても、第二次基本構想時点での環境概念をはるかに上回る、地球規模での環境の危機に見舞われているのが第三次基本構想の立っている現在地点です。(バリ協定の締結事項参照)</p> <p>◆私たちは東大和市制50周年にちなみ、「東大和市制50周年提言 持続可能な未来に向けて～次の50年を見据えて～持続可能な東大和市、をめざす提言～」を決定し、市長ならびに関係各部署、市議会にご説明をおこないました。</p> <p>◆この内容を基本計画・分野別計画に反映して下さい。</p> <p>◆また、公共施設の施設更新・長寿命化などのマネジメントにあたって、再生可能エネルギーの設備の設置を「努力目標」ではなく、必須としていただきたいと思えます。それがなければ2030年対2000年比30%減も、対2013年比26%減も画餅となります。将来世代に回復不可能な環境負荷を負わせることとなります。</p> <p>◆特に第五次基本計画の施行期間内の2030(令和12)年には、国の地球温暖化対策推進法の目標としての温室効果ガス2013(平成25)年度比26%削減の期限となります。</p> <p>◆分野別計画の名称、内容共にこの目標達成を明示されることを提案します。(たとえば、「地球規模の環境保全」「脱炭素社会」「温暖化ガスゼロ社会」などを項目として掲げる)</p> <p>◆東大和エネルギーの会の提言は次の通り</p> <p>(1)地球と人類、私たちのまちの持続可能性を保持するために、2050年までに二酸化炭素の排出量をゼロにする</p> <p>(2)そのために、2030年までに二酸化炭素の排出量を2000年比30%削減をめざす</p> <p>(3)省エネ、再エネへの転換による地域経済の活性化、食料、エネルギーの地産地消を推し進め、地域のなかで経済が循環する社会をつくる</p> <p>(4)頻発する気候災害に備え、公共施設や避難所に再エネを活用した非常用電源を設置する(2020.9.5)</p>	<p>◆上記提言(1)～(4)が具体化されるならば、会として全面的に協力します。</p> <p>◆特定非営利活動としてすでに、市民への無料での小規模太陽光発電機器の貸し出し(モニター体験)、再エネ、省エネの啓発活動を多彩な形でっており、上記提言(1)～(4)の取り組みが具体的に施策化された場合は、それに応じた活動をさらに豊富化して行います。</p> <p>◆さらに、提言を具体化していただくよう、機会あるごとに行政、議会に提案していきます。</p>	<p>◆カウンターパートという概念を組織上組み入れていただき、環境政策に係る新しい施策を実施する場合は(たとえば、市内避難所への太陽光発電設備を組み込んだ非常用電源キットの配備など)事前の意見聴取を行っていただきたいです。「そこは防災安全課の所管だから」という発想では、つとに指摘されている「縦割り」の弊害を免れ得ないと思えます。</p> <p>◆市民のくらしは、行政的部課に沿って営まれてはいけません。</p> <p>◆総合計画の名にふさわしく、持続可能なまちづくりに関する総合的・俯瞰的な視点から市民・市民活動と向き合っていただきたいです。</p>	<p>◆東大和市総合計画審議会の会議録を拝見すると、委員の中から、できるだけ幅広く、多様な市民の意見を聞いて総合計画、基本構想に反映するよう意見が出されています。</p> <p>◆多種多様な住民のニーズを網羅することが、新しく総合計画を策定する理由である「地域社会の多様化・複雑化、人口減少社会」に対応する上で欠かすことができません。</p> <p>◆意見の反映が、高齢者に偏っているという発言が審議会の中で出されていましたが、だから意見を聴く団体を減らせ、ではなく、それを上回る現役世代や児童・生徒・青年世代、子育て世代の意見を聴く仕組みを作るべきであり、自治会の意見、自治会のない地域の意見、自治会に入っていない個々の市民の意見など、全年代にわたる意見聴取に知恵を絞るべきです。</p> <p>◆私たち非営利活動団体や、任意でまちづくり(緑、水の保全、防災、防災、見守り、高齢者支援、子育て支援、学習支援、レクリエーション指導など数えきれない取り組みがあります)に携わっている団体、グループは東大和市に数えきれないほど存在します。これらの中から組織の声を可能な限り聴き届けると共に、近年立ち並んだ新築マンション、戸建て住宅の住民の声、一人暮らしの人の声も最大限に受け止めて下さい。</p> <p>◆そうしてはじめて、自治基本条例も議会基本条例もないわが市にあって、本当に市民自治にもとづいて総合計画を作り、市民の参画によって、本当に市民自治にもとづいて総合計画を作り、市民の参画によって、本気でまちづくりを進めたいです。関係各位のご考慮を強くお願いいたします。</p>
24 東大和市商工会		<p>◆東大和市駅前を市の表玄関と捉え、駐車場や駐輪場だけでなく、買い物、遊び、散歩等が出来る市民が楽しめる空間を造ってほしい。</p> <p>◆商業地区はにぎやか、住居地区は静かな住み良い地区にするために、商業地区は建ぺい率や容積率を上げて、建物や土地を効率良く使える様にする。</p> <p>◆友好都市である喜多方市との交流に関して、小学校の修学旅行では日光に行っていると思うが、あわせて喜多方を訪問すれば、当市と喜多方市との交流が深まると思う。</p>	<p>◆出店、創業、転職等の協力を東京都商工会の組織を使い、援助、協力、助言等が出来ると思えます。</p>	<p>◆固定資産税の減免や補助金を出し、出店者や居住者の市内流入を促してほしい。</p>	<p>◆東大和市には狭山丘陵や貯水池のような観光資源がたくさん有るのでそれを活用し、観光の市を造ってほしい。</p> <p>◆貯水池の周りの自転車道、武蔵大和駅と上北台(モノレール)近くにレンタル自転車置き場、来街者にレンタルや両方のステーションで乗りすてが出来る様にする。</p> <p>◆市北部の狭山丘陵を子供達の遊び場として開放し、自然の冒険ランドの様な場所を造り、現在ある木道等をもっと皆んなが利用出来る様にする。</p>
6 暮らしと産業が調和した活力あるまちづくり	25 (株)ネクスメディア	<p>◆市民や事業者が、このまちに愛着を持って暮らし、このまちを拠点とした事業や豊かなコミュニティが形成されることを目指し、その為の場所づくりや人が集う取組みをすべきと考えます。</p> <p>◆その取り組みは、老若男女が障がいの有無などで対応するものではなく、そのような障壁を乗り越えて、多世代、性別、ハンディキャップを問わず集えるものが望ましいと思えます。</p> <p>◆また、そのようなコミュニティや集える場所を活性化するための催しなども必要になるかと思えます。</p>	<p>◆“コミュニティの場”となり得る空間のアイデアやコーディネート。</p> <p>◆また市民を集める為の施策や情報発信の手法やアイデア。</p> <p>◆市のそのような取り組み及びまちの魅力の情報発信やプロモーション、ブランディング。</p>	<p>◆東大和市に現在もある魅力的な環境の最大化、既存の施設(郷土博物館、ハミングホール、東大和南公園等)の有効な活用に対する協力と承認。</p> <p>◆魅力を発信できる場やコミュニティの場を複数拠点で立ち上げ、サテライト的な場をつないでネットワーク化する為の移動ツールの整備や情報発信、共有の仕組みづくり。風通しがよく、フットワークのよい行政。</p> <p>◆東大和市の魅力のひとつである多摩湖の所有者(東京都水道局)とのさらなる連携。</p>	<p>◆東大和市は</p> <ul style="list-style-type: none"> -「都心部へのアクセス」がよく、利便性の良い住みやすい位置にある -狭山丘陵、多摩湖など「豊かな自然」に恵まれ人として豊に生活できる環境がある -狭山緑地を背後にした郷土博物館や多摩湖の「気持ちよい景観」、東大和南公園という生活の場の中にある公園には「戦災遺構」があり、この国の平和への想いが残されている。また、狭山丘陵南麓の開拓などの歴史もある。 -共働きで生活をしていく世代にとって、待機児童ゼロで都会へのアクセスも容易で、子どもが自然を感じながら成長できる豊かな「子育て環境」に恵まれた生産者世代にとって大変住みやすい稀有な場所である。 -ヨーカドーやヤオコーをはじめ、近隣のまちにも大型ショッピングセンターなど「生活の為に利便性」がある一方で、南街周辺の商店街もあり、暮らしやすい。 <p>このようなこの地が持つ魅力をもっと多くの人に知ってもらい、活用して欲しい。その為に人が集まる場としてこの地を慈しみ愉しみ、それを広めていけるのが理想です。</p> <p>たくさんの魅力があるというだけでなく、それを愉しめる人が集まればそこにコミュニティが出来ます。</p> <p>その集まりたくなる空間で催しを行ない、かつそのようなコミュニティを多く作り、それらの取り組みを発信し共有できるとよいかと思えます。</p>
26 JA東京みどり		<p>◆地域で生産された農産物を地域で消費できる街づくり。</p> <p>◆子供が土や農産物に気軽にふれあえる場所の提供。</p> <p>◆災害時の避難場所の確保、飲料提供。</p>	<p>◆農業者と連携をとり、地場農産物の紹介を行いながら消費者へ販売を行う。</p>	<p>◆東大和市で地場農産物の紹介や販売を出来る場所の提供をお願いしたい。</p>	—

まちづくりの基本施策	企業・団体名	① 住みやすく魅力あるまちとするために、今後、市はどのようなことに取り組むべきか	② ①の取組に関して、貴社・貴団体が協力できる活動は何か	③ ②の協力できる活動を進めていく上で、市に期待する役割は何か	④ その他、市のまちづくりに対する意見等
	27 東大和観光ガイドの会	<p>◆計画は「まちづくり」という構想を基に実現する為の基本計画で構想を描き具体的な実施計画を進めています。実務ラインでどこまで現実の姿を描けているのか(担当の当事者)即ち目標(実現した時の「姿」)を具体的に把握できているかが、計画実現のポイントであること。</p> <p>◆課題に取り組む時のPlan Do Check Actionの基本は、どの業務にも共通した目標達成のステップです。</p> <p>◆計画期間20年～10年は目標施策の内容によりますが、短期計画の5年～3年を基準に具体的施策を設定し、実務を進めることに実現性があります。(以下省略)</p>	<p>◆観光ガイド活動の一つとしてバックアップ効果があるテーマであれば協力致します。</p> <p>例: ・テーマを設けたまち歩きガイド～対象物の解説つき ・特定地域、街道の歴史、由来などの解説(歩程2～3時間) ・観光ガイドの内容(テーマ)は、前進した地域の歴史、文化自然、景観特産品、グルメ等を解説し、現地を歩くことで存在を知っていただく、即ち東大和の特徴、深みを理解してファンとなってもらう効果を提供する活動です。</p> <p>・その為の資料作りと「ガイド」の研修も行っています。</p>	<p>◆観光ということにこだわらず、特定な場所、構造物、風景などテーマを基にした市民(市外の方を問わず)に募集の案内PRを行っていただくと助かります。</p>	<p>◆当市のまちづくり施策の分野別計画は、ほとんど必要な分野が記されていますが、誰でも視覚的に評価できるのはまちの風景で、まちを印象づける要素は住居と行政産業を印象づける市街の建物、福祉・学校の存在感を示す建物(施設)ですが、それらの存在を印象づけるものはまちの一部を構成する、公園、樹木、花等の自然の風景です。</p> <p>◆「まちづくりの施策」では(※)市街地(住宅)の整備(※)景観づくり(※)自然環境(※)道路が好ましいまちの姿・風景として市内外の人の印象となります。</p> <p>◆私は毎年ヨーロッパへ絵描きに行きますが、好ましい住んでみたいまちづくりは、以上の(※)の要素に力を入れているまちです。</p> <p>◆当市では道路脇や空地に花を植える市民活動が進められていますが、市全体にこの活動が広がることを期待します。観光ガイドの対象にもなりません。</p> <p>◆花壇と共に景観の要素になるのは並木(樹木)で、街路の特徴(シンボル)になり、市街形成の要素です。</p> <p>◆当市の街路樹はその視点が悪く、単に伸びる枝を切り落とし、木の形を整える(デザインすること)を「まちづくり」の要素としてほしい。</p>
	28 あいおいニッセイ同和損害保険(株)	<p>◆各種情報提供・企業間交流・地域貢献を3つの柱として、市民の皆様のお役に立てる活動を取組んでゆく事が大切であると思います。</p> <p>◆具体的には、地域の皆様向けの各種セミナー開催、WEB形式での異業種交流会開催、環境の保全や防災防犯取組強化、各種チャリティー企画等開催、メールニュースの配信等々により地域に密着した情報提供が必要と考えます。</p> <p>◆対コロナ対策としての地域企業向け健康経営支援サービスへのサポート支援や今後Eコマースを意識した企業活性化の推進が急務であると考えます。</p>	<p>◆弊社におけるご協力事業として、弊社におけます別紙課題解決支援メニューを貼付致しております。是非ともご参照頂きご協力させて頂きたく存じます。</p> <p>◆又当社は損害保険会社で唯一のベルマーク協賛会社として以前より「全国ベルマーク運動」に参加しております。当社はこの運動への参加を通じて、地域の小中学校などへ寄贈する社内はもとより、協賛いただける地域企業さまへの参画も呼びかけており、近年は寄贈先を災害被災地の学校等へ被災地支援の観点から寄贈を行っております。</p>	<p>◆21年度地域社会における脱炭素化をキーワードとして、全国においても地域自治体と大学関連と民間(弊社)との官学民が一体となる推進をリード頂ければサポートさせて頂きます。</p>	<p>◆社会的課題の解決に向けて、事故や災害の未然防止、安心安全な社会の構築に資する地域サービスを提供するなど、SDGsが目指す持続可能な地域社会の実現に向けて取組む必要があります。</p> <p>◆そこには、「先進性」「多様性」「地域密着」のもと①安心安全な地域社会づくり②地球環境を次世代へつなぐ③チャレンジする地域風土を創る事が重要です。</p> <p>◆具体策として以下にまとめます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレメテイクスモビリティサービスの充実 ・地方創生の活性化 ・デジタル技術駆使して業務フローの変革活用 ・地域自然災害対策を強化 ・市民第一の業務運営(市民ファースト) ・市内部管理における働き方改革の実践 ・職員人材育成の強化
	29 リコージャパン(株)	<p>◆【教育】今以上に次世代型人材の教育に力を注ぐべき</p> <p>◆【防犯防災】全世代が安心して暮らせる防犯防災の街づくりが必要</p> <p>◆【環境保全】地域循環共生圏の成立、SDG'sの浸透</p> <p>◆【農産業】暮らしと産業が調和した東大和の魅力がイメージできる産業の育成(ブランディング化)</p>	<p>◆教育 ・小中学校におけるデジタル教育の環境整備 ・STEAM人材の育成と育成のための教育 ・教職員のDX環境の促進</p> <p>◆防犯防災 ・災害発生時の情報共有による減災への取り組み支援 ・国土強靱化のためのソリューションの提供</p> <p>◆環境保全 ・脱炭素(ZEBなど)・循環型社会の実現に向けた市民職員に対する啓蒙活動</p> <p>◆農産業 ・5G、Wi-Fi6などの先端技術を使ったプロモーション支援(VR/AR/MRなど)</p> <p>◆ご当地農産物産業を考え情報発信を行う</p>	<p>◆市役所の既成概念(予算・決裁方法など)にとらわれず、弊社と一緒に検討するプロジェクトチームを発足させ定例会を実施する。そのための人材や機会の提供と創出。</p>	<p>◆職員内での東大和市の魅力を聞いたときに、多摩湖狭山湖などの自然環境や都心へのアクセスなどの声をお聞かせください。実際に多摩湖狭山湖を堰堤から見るとその壮大な景色に感動します。</p> <p>◆しかし景観として、堰堤を短い距離歩くだけではなく湖としての魅力をもっと伝えるために多くのアイデアが必要と考えられます。他の観光地の湖を見るとボートで乗り出せたり、釣りができたり等、人を集めることができる要素が多いと思います。</p> <p>◆また、周遊道路を歩いた際、湖は見えずに細い道路で森の中を歩いているような形なので、より「水際」を感じられる仕掛けがあるととても良いと思います。</p> <p>◆都心へのアクセスの件に関しては、モノレール延伸を機にモノレールからの武蔵野台地や富士山などの眺望を売りにするような仕掛けなどアクセスの良さやプラスした他の地域にはない魅力を発信することが重要だと思います。</p> <p>◆東大和市内在住の弊社内社員からも意見を聞いたところ、子育て関連に関しては子育てしやすい街としての意見がありました。そこに関しては引き続き取り組みをしていただきたいという意見がありました。</p> <p>◆ただ、共働き子育てしやすい街ランキングとしてランクインしていたのは、少し前のデータになります。近年はこの自治体も子育て世代への支援を手厚くして、ランキングの変動も激しいようなので、連続して上位ランクインできるような取り組みが必要だと思います。</p> <p>◆子育て世代も時間の流れとともに課題が変わっていきますので全世代を見据えた「ずうっと住みやすい東大和市」を考えた高等学校でのDXの推進、地域コミュニティの充実、緊急高度医療体制、サービス付高齢者住宅、墓地、特色ある産業の充実などの検討が必要だと考えられます。</p>
7	30 (株)セブン-イレブン・ジャパン 市と包括連携協定を締結している事業者	<p>◆高齢化進展に伴う諸問題への取組みがいつそう必要と感じます。</p> <p>・認知症の方の増加 ⇒ 安否確認事業も増加、緊密な連携による見守り体制強化</p> <p>徘徊等により所在確認が必要となる場合も一段と多くなるでしょう。</p> <p>・高齢化進展は事業者も課題。事業承継の問題が今後徐々に顕在化すると感じています。</p> <p>・事業承継できず事業所や商店が減少することは地域づくりや安心安全のマイナス要素です。</p> <p>・実態調査に基づく相談窓口の設置や支援事業の検討や拡充が必要と感じます。</p> <p>・高齢化に伴い、移動手段も限られ行動範囲も狭まることでしょう。その際の移動手段や足の確保・支援が一層求められるのではないのでしょうか。</p>	<p>◆店舗の営業活動を通じた地域貢献</p> <p>・第一は、日ごろの商品・サービス提供を通じた地域の皆さまの生活の拠点としての機能を維持していくことと考えます。営業していること自体で地域のお役に立つことが大事です。</p> <p>・店舗が営業していることで、地域の拠点として機能を果たせると考えます。見守りや駆け込みの対応の他、加盟店同意は必要ですがAED設置場所提供など安心安全への寄与が可能です。</p>	<p>◆店舗維持に対する支援</p> <p>・事業承継に関する窓口や支援業務拡充・周知、現行制度も店舗にはなかなか周知されていません。</p> <p>・高齢者の行動範囲が狭まる⇒生活支援の拠点が空白となる不便地域が増えるかもしれません。</p> <p>・市域がコンパクトな御市では顕在化しにくい問題かもしれませんが、一種低層地域の要件緩和により住宅地にお店ができることで買い物不便を解消する、配達や移動販売などの買い物支援に対する事業者への援助など、将来的な課題として検討いただけましたら幸いです。</p>	<p>◆弊社としては、店舗の繁栄が地域社会活性化の一助になると考えております。店舗それぞれが日ごろの営業努力を通じて地域社会の信用・信頼を得ていくことが店舗の維持には欠かせないと感じております。また、地域社会の一員として役割を果たすという考えはどの加盟店様も共通の思いです。</p> <p>◆一方、ボランティア精神だけでは続かない事柄も増えてきております。昔と比べても、何をしても何を成すにもコストがかかるようになってきた時代でもあります。持続可能なWIN-WINの関係をより深めていく視点は今後さらに重要と考えます。例えば、ITCを活用し「行方不明高齢者の位置情報確認」の仕組みを構築するとします。</p> <p>・高齢者に位置情報を発信できるツールを持っていたり ・市内の事業所や店舗に、その位置情報を一定の範囲で受信できる機器を配備する</p> <p>・位置情報を受信した場合にご家族や関係者へ自動で情報が届き、安否確認につながる</p> <p>◆機器を配備した事業所や店舗は、そこに所在しているだけでお役に立てることになります。仮にこのような仕組みを市内に構築したとして、協力した事業所や店舗も無償ではなく、ほんの少額でも設置手数料が得られるならば、協力する側のメリットも大きく増加します。こんな連携が実現できると、より綿密な協力関係が築けるのではないのでしょうか。</p>

まちづくりの基本施策	企業・団体名	① 住みやすく魅力あるまちとするために、今後、市はどのようなことに取り組むべきか	② ①の取組に関して、貴社・貴団体が協力できる活動は何か	③ ②の協力できる活動を進めていく上で、市に期待する役割は何か	④ その他、市のまちづくりに対する意見等
	31 (株)イトーヨーカ堂	<ul style="list-style-type: none"> ◆情報提供のスピードアップ ◆掲示板のみならず、ビジュアルでの情報提供方法の構築 ◆駅前等のデジタルビジョンの設置、ホームページのPR等 ◆スポーツ関連のスポンサーへの立候補 ◆「東大和ウマベース」的なネーミングでのスポーツチームの誘致 	<ul style="list-style-type: none"> ◆掲示物についての協力は継続実施。時と場合によっては掲示スペースの拡大 ◆集客スペースの提供。現場はコロナの影響で実施していないが、通常体制に戻れば積極的にスペースの提供を実施する 	<ul style="list-style-type: none"> ◆掲示物に連動したノベルティの配布 ◆市を挙げてのイベントの実施(例)市内駅伝、ウォークラリー、ロードレース 	<ul style="list-style-type: none"> ◆コロナ関連の情報のオフィシャル化。 ◆今後の対策予定の明示があればと思います。リアルタイムでの掲示の協力はさせていただけるかと思います。
	32 コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)	<ul style="list-style-type: none"> ◆キャッシュレス・ポイント還元事業の推進 ◆キャッシュレス決済を進めるべく、商工会議所、商店街振興組合などの団体様と連携し利用可能な店舗の拡大(PAY系など幅広く対応)。 ◆高齢者の方にもキャッシュレスを利用頂ける様にすることも、講座等の開設。 ◆東大和市駅前の再開発 ◆市における核となる場所での伝統を守りながらも新しい文化を取り入れ、各種行政サービスが駅周辺で利用できるような環境整備。 ◆緑と水を守り、綺麗なまちを支えていく、市民の皆様と共存可能な環境循環型社会の維持。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆弊社の運営している清涼飲料水の自動販売機では電子マネー決済可能な自動販売機が多くキャッシュレス社会に対応する為に微力ですが、ご協力させて頂く事が可能です。 ◆弊社では2030年迄にペットボトル素材を90%完全リサイクル素材に切換え、その他を環境に配慮した植物由来の樹脂を使用する事で、環境に配慮した社会の形成にお力添えが可能です。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆自動販売機を設置する事以外にも弊社は様々な取り組みや、活動を実施しております。 ◆上記の記載させて頂いた内容以外にも、何でも構わないので、まずはご相談頂ければと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆緑豊かで、綺麗な水もあり、自然と都市が調和した住みやすいまちと市民の方から伺っております。 ◆引き続き、魅力あるまちを維持、発展の為に、ご協出来る限りの事はさせていただきます。今後とも引き続き、宜しくお願い致します。
	33 ユニ・チャーム(株)	<ul style="list-style-type: none"> ◆第五次基本計画(素案)に有ります通り、『子育て支援』『健康増進』『地球環境への配慮』『高齢者福祉』『女性の活躍推進』等に注力し、人々が安心して暮らせるような、持続可能なまちづくりと地域活性化が重要であると考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆東大和市様とユニ・チャームは、2020年10月30日に地域活性化包括連携協定書におきまして ①災害対策及び防災に関すること ②子ども・青少年の育成支援及び子育て支援に関すること ③スポーツ・健康増進に関すること ④環境対策に関すること ⑤高齢者・障害者の支援に関すること ⑥働き方・女性の活躍推進に関すること ⑦その他地域の活性化及び市民サービスの向上に関すること <p>以上、7項目にて協定として締結させて頂きました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆これは、第五次基本計画(素案)に概ね合致するものと考えております。 ◆この地域包括連携協定の枠組みを活かして当社の商品・サービスの強みを活かした活動により、地域社会の課題解決に取組み、お互いの連携をさらに強めることで、『持続可能な社会の実現』を目指してまいります。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ユニ・チャームは、SDGsをパーパスと掲げ、すべての生活者がいつまでも自分らしく暮らせる社会の実現に向け力を尽くす会社です。 ◆今後の取組を持続可能な・サステナブルな取組にしておくためには、東大和市様の政策とユニ・チャームの本業と結び付けて東大和市民へのサービスを、一緒に創出させて頂きたいと考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆東大和市民の皆様と共に、私たちの健康・社会の健康・地球の健康を守り、支えていく活動を実践しSDGsに貢献していきたいと考えております。